

ふりがな 氏 名	かたやま なおみ 片山 直美	職 名	教授
取得学位	博士(医学)	学会での受賞歴	1991 全日本調理師会会長賞 2007 年度宇宙生物科学会奨励賞受賞 「火星移住のための昆虫を考慮した宇宙食の構想」 2010 第7回日本口腔ケア学会 感謝状 2010 日本生物環境工学会中部支部 功績賞 2016 日本生物環境工学会中部支部会奨励賞受賞「嗅覚のリハビリに関する研究」 2017 日本生物環境工学会中部支部会最優秀発表賞受賞「一般家庭でもできる介護食に関する研究」 2018 日本生物環境工学会中部支部会優秀発表賞受賞「沢あざみの有効利用に関する研究」 2019 日本生物環境工学会中部支部会優秀発表賞受賞「八雲町住民健診における 10 年間(2009-2018)の味覚・嗅覚検査結果」 2019 日本生物環境工学会中部支部会功績賞 2021 日本生物環境工学会北陸支部会優秀発表賞「歯茎でつぶせる野菜献立(鮭と野菜のかき玉)に対して行った 8 種類の増粘剤のラインスプレッドテスト(LST)の結果の比較」 2021 日本生物環境工学会北陸支部会功績賞「包丁の刃と柄とまな板における 70%アルコール消毒と次亜塩素酸水消毒の比較」 2022 日本生物環境工学会東海北信越支部優秀発表賞「21 名の高齢者のカルシウムと食塩摂取アンケート調査結果」
主な担当科目	臨床栄養学実習、給食経営管理論、フードマネジメント論、臨地実習事前事後演習、臨地実習		
所属学会	日本宇宙生物科学会、日本宇宙航空環境医学会、日本めまい平衡医学会、The international society for gravitational Physiology、日本栄養改善学会、日本環境適応学会、美味技術学会、日本耳鼻咽喉科学会、日本生物環境工学会、日本耳鼻臨床医学会、日本喉頭嚥下医学会、日本統合医療学会、日本食育学会、日本給食経営管理学会、日本食生活学会、日本咀嚼嚥下学会、日本口腔ケア学会、日本嚥下医学会、日本看護医療学会、日本重症心身障害学会		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
1. 教育に関する業績 1)瑞穂区児童館における児童生徒に対するラーメン作り教室を開催した。	2018 年 1 月 6 日	瑞穂区児童館における児童生徒に対するラーメン作り教室を開催した。参加者は 19 名、学生ボランティア 6 名、児童館職員 2 名が 2017 年インスタントラーメンコンテストで入所した本学の 3 年生が考案した野菜がたっぷりと使われた愛知の味味噌煮込みラーメンを作成した。
2)嗅覚冬のセミナーに参加し、耳鼻科医師並びに臭うしテイク作成業者と意見交換した。	2018 年 1 月 7-8 日	本学学部学生の卒業研究である嗅覚検査における新知識を得るために、嗅覚冬のセミナーに参加し、耳鼻科医師並びに臭うしテイク作成業者と意見交換した。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
3) 平成 30 年度名古屋市小学校配分打ち合わせ会議 に出席した。	2018 年 1 月 19 日	平成 30 年度名古屋市小学校配分打ち合わせ会議に出 席し 33 名(11 小学校)の配分を受けた。平成 31 年 1 月 15 日から 21 日までの 5 日間となった。
4)日本食育学会生活リズムと食のセミナーにおい て講演を行った。	2018 年 2 月 9 日	日本食育学会生活リズムと食のセミナーにおいて遺 伝子解析を用いた時間栄養学について講演を行った。 本学大学院生に対する指導内容並びに研究成果につい ても話した。
5)インスタントラーメンオリジナル料理コンテストに入賞 した学生の調理指導と本選引率を行った。	2018 年 2 月 25 日	インスタントラーメンオリジナル料理コンテストに入賞した 学生のさっぱり梅の野菜ラーメンの調理指導と本選引率 を行った。各種賞には入賞できなかったが、応募総数 2042 名中 12 名に選ばれて本選へ進んだ。
6)名古屋ヤクルトにおけるヤクルトレディー乳酸菌研 修会で講演を行った。	2018 年 1 月 27 日	名古屋ヤクルトにおけるヤクルトレディー乳酸菌研修会 で 150 名に向けて講演を行った。
7) 名古屋ヤクルト瑞浪(岐阜)におけるヤクルトレディ ー乳酸菌研修会で講演を行った。	2018 年 1 月 29 日	名古屋ヤクルト瑞浪(岐阜)におけるヤクルトレディー乳 酸菌研修会で 70 名にむけて講演を行った。
8)名古屋ヤクルトにおける一般市民向けの健康フォー ラム「おいしく食べて健康に、健腸長寿なお話し」で乳 酸菌の効果について講演を行った。	2018 年 5 月 19 日	名古屋ヤクルトにおける一般市民向けの健康フォーラム 「おいしく食べて健康に、健腸長寿なお話し」で乳酸菌の 効果について講演を行った。
9)日本地球惑星連合大会における学部生 7 名と大学 院生 2 名の引率並びに発表指導を行った。	2018 年 5 月 20 日	日本地球惑星連合大会における学部生 3 名と大学院生 1 名口頭発表ならびに学部学生 4 名のポスター発表の引 率並びに発表指導を行った。
10)岩倉総合高等学校における家政学部食物栄養学 科の学科説明を行った。	2018 年 5 月 9 日	岩倉総合高等学校における家政学部食物栄養学科の学 科説明を行った。
11)稲沢市市立坂田小学校における学生の栄養教諭 のための教育実習の巡回指導を行った。	2018 年 5 月 30 日	稲沢市市立坂田小学校における学生の栄養教諭のため の教育実習の授業を参観し、教育実習担当者との面談と 学生の実習内容について話し合い、今後の実習のため の参考資料となった。
12) 浜松市立三方原小学校における学生の栄養教諭 のための教育実習の巡回指導を行った。	2018 年 6 月 7 日	浜松市立三方原小学校における学生の栄養教諭のため の教育実習の授業を参観し、教育実習担当者との面談と 学生の実習内容について話し合い、今後の実習のため の参考資料となった。
13)愛厚ホーム佐屋苑における春の家族交流会のボラ ンティア活動を行った。	2018 年 5 月 27 日	愛厚ホーム佐屋苑における春の家族交流会のボランテ ィア活動を学生 24 名と共に行った。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
14)日本栄養改善学会東海支部総会における学部学生 5 名の発表指導並びに大学院生1名の指導を行った。	2018年6月10日	日本栄養改善学会東海支部総会における学部学生5名と大学院生1名の口頭発表指導を行った。
15)日本生物環境工学会中部支部幹事会に出席した。	2018年7月29-29日	日本生物環境工学会中部支部幹事会に出席し、2018年度中部支部会における学生発表に関する打ち合わせを行った。
16)渡辺病院の夏祭りへ学生ボランティアの引率を行った。	2018年8月16日	渡辺病院の夏祭りへ学生ボランティア2名の引率を行った。
17)オープンキャンパスにおいて味覚と嗅覚に関する講演を行った。	2018年8月18日	オープンキャンパスにおいて味覚と嗅覚に関する講演を行った。参加者は講義を聴くだけでなく体験することでより深く理解していただくことができ、興味を持っていた。
18)日本栄養改善学会における大学院生2名の発表ならびに引率を行った。また評議員会へ出席した。	2018年9月3-5日	日本栄養改善学会における大学院生1名のポスター発表1名の口頭発表の指導ならびに引率を行った。また評議員会へ出席した。
19)日本宇宙生物科学会において評議員会に参加した。	2018年9月20-21日	日本宇宙生物科学会において評議員会に参加し、今後の学生発表について話し合った。
20)なごや健康カレッジにおいて第1回目、味覚・嗅覚検査について講演した。	2018年9月4日	なごや健康カレッジにおいて第1回目、味覚・嗅覚のおいしさに対する係わりと、生活の質の向上のために不可欠であることについて講演した。
21)国立病院機構東海北陸栄養研究会における大学院学生1名の発表ならびに10名の学生引率を行った。	2018年9月6日	国立病院機構東海北陸栄養研究会における大学院学生1名の口頭発表ならびに、研究会参加10名の学生引率を行った。
22)なごや健康カレッジにおいて第2回目、血糖値について講演した。	2018年10月18日	なごや健康カレッジにおいて第2回目、食後の高血糖値や低GI食品について講演した。
23)瀬戸市立西陵小学校における栄養教授教育実習の巡回指導を行った。	2018年10月5日	瀬戸市立西陵小学校において栄養教授教育実習を行っている学部学生1名の授業参観を行い、の巡回指導を行った。
24)なごや健康カレッジにおいて3回目、認知症を防ぐための食事について講演を行った。	2018年11月1日	なごや健康カレッジにおいて3回目、3型糖尿病である認知症を防ぐための食後の高血糖を防ぐ食事について講演を行った。
25)なごや健康カレッジにおいて4回目、認知症を防ぐための運動について講演を行った。	2018年11月22日	なごや健康カレッジにおいて4回目、認知症を防ぐためには日々の生活のなかでいかに体を動かして、継続的な運動量を確保するかに講演を行った。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
26)名古屋健康カレッジにおいて5回目、薬膳料理、低GL 料理を提供して、試食していただき、体験していただいた。	2018年12月13日	名古屋健康カレッジにおいて5回目、全粒粉パスタと野菜を用いて、薬膳料理、低GL料理を提供して、試食していただき、体験していただいた。
27)美味技術学会において、大学院生と学部学生発表指導ならびに引率を行った。	2018年11月8-9日	美味技術学会において、大学院生1名と学部学生10名の口頭発表指導ならびに引率を行った。
28)WGC シンガポール国際会議において、大学院学生1名の発表指導ならびに引率を行った。	2018年11月11-16日	WGC シンガポール国際会議において、大学院学生1名の英文口頭発表指導ならびに引率を行った。
29)給食経営管理学会理事会出席並びに評議委員会出席を行い、学生発表について話し合った。また大学院生1名の発表指導と引率を行った。	2018年11月24-25日	給食経営管理学会理事会出席並びに評議委員会出席を行い、学生発表について話し合った。また大学院生1名の発表指導と引率を行った。
30)めまい平衡医学会の評議員会へ出席し、学生の参加について話し合った。	2018年11月28日	めまい平衡医学会の評議員会へ出席し、学生発表について話し合い、大学院生や学部生の積極的参加を促し、各種賞の表彰についても話し合った。
31)愛知県栄養士会主催のフレッシュダイエティシヤン研修へ170名の学生の引率を行った。	2018年12月1日	愛知県栄養士会主催のフレッシュダイエティシヤン研修へ170名の学生の引率を行った。
32)日本生物環境工学会中部支部大会における学部学生10名並びに大学院生2名の発表指導と引率を行った。	2018年12月8日	日本生物環境工学会中部支部大会における学部学生10名並びに大学院生2名の口頭発表指導と引率を行った。大学院生1名の発表が優秀発表賞を獲得した。
33)渡辺病院のクリスマス会へ学生ボランティアの引率を行った。	2018年12月17日	渡辺病院のクリスマス会へ学生ボランティアの引率を行った。
34)名古屋健康カレッジにおいて6回目、まとめとウォーキングについて講演した。	2018年12月20日	名古屋健康カレッジにおいて6回目、全6回のまとめと軽い運動とウォーキングについて講演した。
35)松坂屋カトレアキッチンにおける新規メニュー提案について話し合った。	2018年12月9日	松坂屋カトレアキッチンにおける学生から提案する健康食、糖尿病や腎臓病、介護食や嚥下食が必要とされる人でもファミリーで食事ができるような新規メニュー提案について話し合った。
36)瑞穂区児童館における児童生徒に対するシリアルバー作り教室を開催した。	2019年1月5日	瑞穂区児童館における児童生徒に対するシリアルバー作り教室を開催した。学生ボランティア6名、児童館職員2名で噛み応えのあるシリアルバーを作成した。
37)嗅覚冬のセミナーに参加し、耳鼻科医師並びに臭うしティック作成業者と意見交換した。	2019年1月13-14日	本学学部学生の卒業研究である嗅覚検査における新知識を得るために、嗅覚冬のセミナーに参加し、耳鼻科医師並びに臭うしティック作成業者と意見交換した。
38)瑞穂区保健所における高齢者に対するシリアルバー作り教室を開催した。	2019年1月10日	瑞穂区保健所における高齢者に対するシリアルバー作り教室を開催した。学生ボランティア6名、保健所職員2名で栄養バランスの良いシリアルバーを作成した。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
39)平成 31 年度名古屋市保健センター配分打ち合わせ会議に出席した。	2019 年 1 月 31 日	平成 31 年度名古屋市保健センター配分打ち合わせ会議に出席し42名(7保健センター)の配分を受けた。平成 31 年 6 月から 7 月にかけての 5 日間となった。
40)インスタントラーメンオリジナル料理コンテストに入賞した学生の調理指導と本選引率を行った。	2019 年 2 月 10-11 日	インスタントラーメンオリジナル料理コンテストに入賞した学生の野菜たっぷり生春巻きの調理指導と本選引率を行った。栄養と料理賞に入賞した。応募総数約1800名中 12 名に選ばれて本選へ進んだ。
41)名古屋ヤクルトにおける一般市民向けの健康フォーラム「おいしく食べて健康に、健腸長寿なお話し」で乳酸菌の効果について講演を行った。	2019 年 5 月 18 日	名古屋ヤクルトにおける一般市民向けの健康フォーラム「おいしく食べて健康に、健腸長寿なお話し」で乳酸菌の効果について講演を行った。
42)愛厚ホーム佐屋苑における春の家族交流会のボランティア活動	2019 年 5 月 26 日	愛厚ホーム佐屋苑における春の家族交流会のボランティア活動を学生 16 名と共にを行った。
43)日本栄養改善学会東海支部総会における学部学生 5 名の口頭発表を指導した。	2019 年 6 月 9 日	日本栄養改善学会東海支部総会(ウインク愛知)における学部学生 5 名の口頭発表を指導した。
44)名古屋女子大学教育講演会において 3 年生学生の保護者の方へ向けて学生の動向、今後の 1 年について説明した。	2019 年 6 月 16 日	名古屋女子大学教育講演会において 3 年生学生の保護者の方へ向けて学生の動向、今後の 1 年について説明した。
45)日本食育学会(広島)において学部学生 4 名の口頭発表を指導した。	2019 年 6 月 22 日	日本食育学会(広島)において学部学生 4 名の口頭発表を指導した。
46)日本給食経営管理学会研修会に参加し、2020 年度版日本人の栄養摂取基準の変更点について大学、並びに学生に対し授業で報告した。	2019 年 6 月 29 日	日本給食経営管理学会研修会に参加し、2020 年度版日本人の栄養摂取基準の変更点について大学、並びに学生に対し授業で報告した。
47)美味技術学会シンポジウム参加並びに評議員会参加	2019 年 7 月 11 日	美味技術学会シンポジウム参加並びに評議員会参加し、2019 年度(岐阜)学会での学生発表形式について話し合った。
48)オープンキャンパスにおいて味覚と嗅覚に関する講演を行った。	2019 年 7 月 20 日	オープンキャンパスにおいて味覚と嗅覚に関する講演を行った。参加者は講義を聴くだけでなく、体験することでより深く理解していただくことができ、興味を持っていた。
49)日本生物環境工学会中部支部幹事会に出席した。	2019 年 7 月 27 日	日本生物環境工学会中部支部幹事会に出席し、2019 年度中部支部会(名古屋)における学生発表に関する打ち合わせを行った。
50)愛厚ホーム佐屋苑における夏祭りのボランティア活動をおこなった。	2019 年 7 月 31 日	愛厚ホーム佐屋苑における夏祭りのボランティア活動を学生 16 名と共にを行った。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
51) 渡辺病院夏祭りのボランティア活動に学生 4 名を引率して参加した。	2019 年 8 月 9 日	渡辺病院夏祭りのボランティア活動に学生 4 名を引率して参加した。
52) 北海道八雲町住民健診の健診業務補助として学部生 9 名の引率並びに健診補助業務指導を行った。	2019 年 8 月 29 日から 9 月 1 日	北海道八雲町住民健診の健診業務補助として学部生 9 名の引率並びに健診補助業務指導を行った。
53) なごや健康カレッジにおいて第 1 回目、味覚・嗅覚検査について講演した。	2019 年 10 月 3 日	なごや健康カレッジにおいて第 1 回目、味覚・嗅覚のおいしさに対するかかわりと、生活の質の向上のために不可欠であることについて講演した。
54) 国立病院機構東海北陸栄養研究会における学部生 1 名の発表並びに研究会参加 14 名の学生引率を行った。	2019 年 10 月 5 日	国立病院機構東海北陸栄養研究会における学部生 1 名の口頭発表並びに研究会参加 14 名の学生引率を行った。
55) 愛厚ホーム佐屋苑における秋の家族交流会のボランティア活動を学生 16 名と共に行った。	2019 年 10 月 13 日	愛厚ホーム佐屋苑における秋の家族交流会のボランティア活動を学生 16 名と共に行った。
56) なごや健康カレッジにおいて 2 回目、食後の高血糖や低GI食品について講演した。	2019 年 10 月 17 日	なごや健康カレッジにおいて 2 回目、食後の高血糖や低GI食品について講演した。
57) めまい平衡医学会の評議員会へ出席した。	2019 年 10 月 23 日—25 日	めまい平衡医学会の評議員会へ出席し、学生発表、大学院生発表並びに参加を促す事、さらに各種賞の表彰について話し合った。
58) 神山満氏を招き、外食産業における管理栄養士の必要性について講演していただいた。	2019 年 10 月 26 日	外部講師講演会においてカトリアダイニング社長、神山満氏を招き、外食産業における管理栄養士の必要性について講演していただいた。
59) 愛知県歯科医師会が主催する「もっと噛んで、歯ッピーレシコンテスト」において入賞した 2 名の学生の授賞式引率を行った。	2019 年 10 月 26 日	愛知県歯科医師会が主催する「もっと噛んで、歯ッピーレシコンテスト」において入賞した 2 名の学生の授賞式引率を行った。
60) 4 年生卒業研究中間発表会において学部生 5 名の口頭発表並びに 25 名のポスター発表の指導を行った。	2019 年 11 月 9 日	4 年生卒業研究中間発表会において学部生 5 名の口頭発表並びに 25 名のポスター発表の指導を行った。
61) 外部講師講演会において、株式会社ホクト研究所長、稲富聡先生の「キノコ研究、過去・現在・未来」の講演を 2 年生対象で行っていただいた。	2019 年 11 月 10 日	株式会社ホクト研究所長、稲富聡先生の「キノコ研究、過去・現在・未来」の講演を 2 年生対象で行っていただいた。
62) なごや健康カレッジにおいて 3 回目、認知症と食事について講演した。	2019 年 11 月 14 日	なごや健康カレッジにおいて 3 回目、認知症と食事について講演した。
63) なごや健康カレッジにおいて 4 回目、認知症と運動について講演した。	2019 年 11 月 21 日	なごや健康カレッジにおいて 4 回目、認知症と運動について講演した。
64) 美味技術学会において学部学生 3 名の口頭発表の指導を行った。	2019 年 11 月 22 日	美味技術学会において学部学生 3 名の口頭発表の指導を行った。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
65)ドクターズラボ主催の「野菜摂取応援レシピコンテスト本選」出場のため3名の学部生の引率並びに指導を行った。結果、3名がそれぞれ大賞、特賞、レオック賞を受賞した。	2019年11月22日	ドクターズラボ主催の「野菜摂取応援レシピコンテスト本選」出場のため3名の学部生の引率並びに指導を行った。結果、3名がそれぞれ大賞、特賞、レオック賞を受賞した。
66)日本給食経営管理学会総会(文理大学)における学部学生2名の引率ならびにポスター発表指導、評議員会、理事会へ参加した。	2019年11月23日	日本給食経営管理学会総会(文理大学)における学部学生2名の引率ならびにポスター発表指導、評議員会、理事会へ参加した。
67)日本生物環境工学会における学部学生23名の口頭発表指導を行った。	2019年11月30日	日本生物環境工学会における学部学生23名の口頭発表指導を行った。
68)なごや健康カレッジにおいて5回目、認知症予防食事について講演し、キノコたっぷり無水カレーの試食会を行った。	2019年12月5日	なごや健康カレッジにおいて5回目、認知症予防食事について講演し、キノコたっぷり無水カレーの試食会を行った。
69)現任保育士研修会において「栄養学」の講義を行った。	2019年12月7日	現任保育士研修会において「栄養学」の講義を行った。
70)名古屋市瑞穂区児童館との共同事業として、児童館児童と共に料理教室を行った。 なごや健康カレッジにおいて6回目、認知症予防の運動(チェアーエクササイズなど)と全体のまとめを行った。	2019年12月14日	名古屋市瑞穂区児童館との共同事業として開かれた大学行事の一環として児童館の児童に対して料理洋室を行った。「栄養と料理賞」を受賞した「野菜たっぷり生春巻き」を学部学生15名と共に作成した。
71)なごや健康カレッジにおいて6回目、認知症予防の運動(チェアーエクササイズなど)と全体のまとめを行った。	2019年12月19日	なごや健康カレッジにおいて6回目、認知症予防の運動(チェアーエクササイズなど)と全体のまとめを行った。
72)新入生事前指導を行った。	2019年12月22日	新入生事前指導を行った。
73)1年生基礎ゼミにおいて8名の学生ポスター発表を指導した。	2020年1月6日	1年生基礎ゼミにおいて8名の学生ポスター発表を指導した。
74)イーブルナゴヤにおいて、働く女性のための健康講座「女性のライフステージにおける栄養学:味覚・嗅覚・咀嚼力」を講演した。	2020年1月22日	イーブルナゴヤにおいて、働く女性のための健康講座「女性のライフステージにおける栄養学:味覚・嗅覚・咀嚼力」を講演した。
75)名古屋市瑞穂保健センターとの共同事業として開かれた大学事業の一環で、高齢者の料理教室を行った。	2020年1月23日	名古屋市瑞穂保健センターとの共同事業として開かれた大学事業の一環で、高齢者の料理教室を行った。今年度「栄養と料理賞」を受賞した「野菜たっぷり生春巻き」を学生15名とともに作成した。
76)臨地実習事前事後演習反省会として、外部講師講4名の演会を行った。	2020年1月25日	臨地実習事前事後演習反省会として、外部講師講4名の演会を行った。講師には名古屋医療センター管理栄養士、若松俊孝先生、渡辺病院管理栄養士、谷川真弓先生、

事 項	実 施 年月(日)	概 要
77) 管理栄養士臨地実習、小学校配分のための会議へ出席した。33名(小学校11校)の配分を受けた。	2020年2月17日	愛知県栄養士会会長、柵木嘉和先生、掖済会病院並びに愛知県栄養士会病院部会会長、市江美津昭先生をお招きして3年生の実習に対する総評をいただいた。 管理栄養士臨地実習、小学校配分のための会議へ出席した。33名(小学校11校)の配分を受けた。
78) 名古屋市保健センターでの管理栄養士臨地実習配分のための会議へ出席した。42名(7保健所)の配分を受けた。	2020年2月17日	名古屋市保健センターでの管理栄養士臨地実習配分のための会議へ出席した。42名(7保健所)の配分を受けた。
79) 名古屋市主催のイキイキ事業において男性の料理教室「ダンディクッキング」を行った。	2020年2月18日	名古屋市主催のイキイキ事業において男性の料理教室「ダンディクッキング」を行った。今回は今年度「栄養と料理賞」を受賞した「野菜たっぷり生春巻き」を学生15名とともに作成した。
80) 臨地実習事前事後演習反省会として、外部講師講3名の演会を行った。	2020年2月29日	臨地実習事前事後演習反省会として、外部講師講3名の演会を行った。講師には名古屋医療センター管理栄養士、若松俊孝先生、渡辺病院管理栄養士、谷川真弓先生、掖済会病院並びに愛知県栄養士会病院部会会長、市江美津昭先生をお招きして2年生の実習に対する総評をいただいた。
81) 栄養改善学会において大学院生2名の学科発表の指導を行った。	2020年9月2-4日	栄養改善学会において大学院生2名の学科発表の指導を行った。
82) 2年生臨地実習事前事後演習において外部講師講演会(咀嚼と嚥下)を開催した。	2020年9月19日	2年生臨地実習事前事後演習において藤本保志先生の「咀嚼と嚥下」の講演会を開催した。
83) 学部生11名と大学院生2名の美味技術学会での発表指導	2020年10月23-25日	学部生11名と大学院生2名の美味技術学会での発表の指導と質疑応答を指導した。(Webでおこなわれ)
84) 3年生臨地実習事前事後演習において外部講師故宴会(睡眠と栄養)を開催した。	2020年11月14日	3年生臨地実習事前事後演習において中山明峰先生の「睡眠と栄養」の講演会を開催した。
85) 小学校実習における取りまとめ	2021年1月13日	小学校割り振りの当番校として、名古屋市教育委員愛と10校の栄養士並びに仮栄養士養成施設の取りまとめを行った。
86) 愛知県歯科医師会主催の歯ハッピーレシピコンテストで学生指導、賞受賞に協力	2021年1月20日	歯ハッピーレシピコンテストにおいて本学3年生160名を指導し、コンテストに応募した結果、2名が高齢者部門で銀賞と特別賞を受賞した。
87) 大学院生2名の国際学会(COSPAR)発表を指導した。	2021年1月31-2月4日	大学院生2名の国際学会(COSPAR)での発表を指導並びに質疑応答の指導を行った。(Webで行われた)



事 項	実 施 年月(日)	概 要
88) 3 年生対象臨地実習事前事後演習外部講師講演会	2021 年1月 30 日	3 年生対象臨地実習事前事後演習反省会として、外部講師講 4 名の演会行った。講師には静岡てんかん神経医療センター管理栄養士、飛野矢先生、渡辺病院管理栄養士、小島遥先生、掖済会病院並びに愛知県栄養士会会長、柵木先生、名古屋掖済会病院、市江美津昭先生をお招きして2年生の実習に対する総評をいただいた。
89) 2 年生対象臨地実習事前事後演習外部講師講演会	2021 年 2 月 17 日	2年生対象臨地実習事前事後演習反省会として、外部講師市、江美津昭先生をお招きして2年生の実習に対する心構えをお話いただいた。
90) 2 年生対象臨地実習事前事後演習外部講師講演会	2021 年 2 月 20 日	2年生対象臨地実習事前事後演習反省会として、外部講師講 3 名の演会行った。講師には名古屋医療センター管理栄養士、若松俊孝先生、渡辺病院管理栄養士、近藤祥子先生、国立静岡てんかん神経医療センター、飛野矢先生、をお招きして2年生の実習に対する心構えをお話いただいた。
91) 愛知県管理栄養士養成施設連絡協議会出席	2021 年 2 月 28 日	臨地実習振り分け会議に出席して病院と事業所、愛知県保健所の配分について話し合い、合意を得た。
92) 愛知県管理栄養士養成施設連絡協議会、保健所部門会議に出席	2021 年 3 月 27 日	臨地実習における愛知県、三重県、四日市市に関する保健所の新たな取り組みについて話し合い、合意を得た。
93)名古屋大学病院学内実習を行った	2021 年 4 月 3 日-17 日	名古屋大学病院 2 週間実習を学内で行い、病院と双方向で実習を行った。学生数は4年生6名、3年生18名である。4年生と3年生各6名は2週間、3年生12名は1週間である。
94) 愛知県管理栄養士養成施設連絡協議会における学生配置振り分け会議に出席して配分を得た。	2021 年 6 月 4 日	愛知県栄養士養成施設連絡協議会において大学代表として学生配分を受け取った。(会議は Web で行われた)
95) 渡邊病院グループの病院とピラオレンジのオリエンテーション引率を行った。	2021 年 5 月 8 日	渡邊病院グループの病院3週間6名、2週間6名とピラオレンジ12名のオリエンテーション引率を行った。
96)渡辺病院2週間の学内実習を行った。	2021 年 5 月 10 日から 21 日	渡邊病院2週間の学内実習において6名の学生指導を行った。
97)渡辺病院3週間の学内実習を行った。	2021 年 5 月 10 日-28 日	渡邊病院3週間の学内実習において6名の学生指導を行った。
98)渡辺病院グループピラオレンジにおける学内実習を行った。	2021 年 5 月 31 日-6 月 4 日	ピラオレンジの学内実習において6名の学生指導をこなした。
99) 名大病院へ課題提出を行った。	2021 年 6 月	学内実習で行った課題のすべてを名古屋大学病院へ提

事 項	実 施 年月(日)	概 要
	4 日	出した。
100) 東尾張病院と学内実習の打ち合わせを行った。	2021 年 6 月 23 日	学内実習となった東尾張病院と双方向実習の打ち合わせを行った。
101) 東尾張病院学内実習を行った。	2021 年 6 月 28 日-7 月 10 日	東尾張病院学内実習を 6 名の学生に指導した。
102) 東尾張病院へ課題提出を行った。	2021 年 7 月 14 日	東尾張病へ 6 名の 2 週間学内実習課題を提出した。
103) 名古屋ライトハウスでの実習に向けて打ち合わせを行った。	2021 年 7 月 15 日	今年度から始めて行う名古屋ライトハウスでの 3 名の学生の実習に向けて打ち合わせを行った。
104) 名古屋ライトハウスの実習の挨拶を行った。	2021 年 8 月 23 日	名古屋ライトハウスの実習初日に挨拶を行った。
105) 名古屋ライトハウスの学内実習を行った	2021 年 8 月 25 日-27 日	名古屋ライトハウスの学内実習を 1 名の学生に対して行った。
106) 名古屋ライトハウス学内実習を行った	2021 年 8 月 30 日-9 月 3 日	名古屋ライトハウス学内実習を 2 名の学生に対して行った。
107) 名古屋ライトハウス学内実習課題提出を行った。	2021 年 9 月 9 日	名古屋ライトハウス学内実習 3 名分の課題の提出を行った。
108) 臨地実習事前事後演習外部講師講演会を行った。	2021 年 9 月 18 日	藤本保志先生(愛知医科大学耳鼻咽喉科頭頸部外科学教授)による講演会を企画運営した。
109) 2 年生 110 名に対して、もっと噛んで歯ハッピーレシピコンテストへの応募を指導した	2021 年 10 月	2 年生 110 名に対して、もっと噛んで歯ハッピーレシピコンテストへの応募を指導し、6 名が入賞した。
110) 春日井保健所 2 班は臨地実習学内実習を行う。	2022 年 1 月 17 日-21 日	春日井保健所 2 班 5 名の学内実習を指導した。
111) 3 年生対象の臨地実習事前事後演習学外講師講演会を行った	2022 年 1 月 28 日	4 名の外部講師を招いて 3 年生対象の学外講師講演会を企画運営した。
112) 2 年生 110 名と 3 年生 6 名に対して愛知県産学官連携コラボ事業への応募を指導した。	2022 年 1 月	2 年生 110 名と 3 年生 6 名に対して愛知県産学官連携コラボ事業への応募を指導した結果、4 組(12 名)が入賞した。
113) 2 年生対象の臨地実習事前事後演習学外講師講演会を行った	2022 年 2 月 19 日	3 名の外部講師を招いて 2 年生対象の学外講師講演会を企画運営した。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
114) 高校訪問を行って大学説明を行った。	2022年6月 3日	栄徳高等学校において「管理栄養士について」説明して、更に名古屋女子大学のパンフレットを配布して説明も行った。
115) 高校訪問を行って大学説明を行った。	2023年3月 14日	岡崎商業高等学校において「管理栄養士について」説明して、更に名古屋女子大学のパンフレットを配布して説明も行った。
116) 臨地実習における打ち合わせ会議に出席した。	2022年5月 2日	江南市大口町ならびに江南市保健センターでの打ち合わせ会議に出席して書類などの取り交わしとR4年度の実習内容を話し合った。
117) 臨地実習における打ち合わせ会議に出席した。	2022年5月 6日	保健所配分に従って学生の配分を行。
118) 臨地実習における打ち合わせ会議に出席した。	2022年6月 28日	愛知県管理栄養士養成施設連絡協議会会議(Web)に出席して、R4年度の実習における学生配分を受けた。
119) 八雲町住民区市における会議並びに住民健診に出席した。	2022年5月 23日	2022年度の八雲町住民健診の打ち合わせ会議(Web)に出席して、打ち合わせを行った。
120) 八雲町住民区市における会議並びに住民健診に出席した。	2022年8月 25日-28日	2022年度の住民健診に参加してデータを得た。解析結果を受診した住民へ返却した。
121) 八雲町住民区市における会議並びに住民健診に出席した。	2023年2月 22日	2023年度の八雲町住民健診の40周年記念会議(Web)に出席して、片山が参加した18年の思い出を話した。
122) 臨地実習におけるコロナ感染拡大に伴った学内実習を行った。	2022年8月 8日-12日	ピラオレンジならびに渡辺病院における臨地実習に関して、コロナ感染拡大に伴い、学内実習を行うことになり、指導を行った。
123) 臨地実習におけるコロナ感染拡大に伴った学内実習を行った。	2023年2月 6日-24日	家政学部食物栄養学科の学生1名の下級履修のために、コロナ感染拡大に伴い渡辺病院での臨地実習を学内において行った。
124) 臨地実習におけるコロナ感染拡大に伴った学内実習を行った。	2023年2月 27日-3月3日	コロナ感染拡大に伴い、フードサービストークのための学内実習を指導した。
125) 日本宇宙生物科学会名古屋女子大学大会を企画運営した。	2022年9月 16日-18日	第36回日本宇宙生物科学会総会を名古屋女子大学でハイブリッド(Webと岐阜医療科学大学)で行った。ノーベル物理学賞受賞者の梶田隆章先生に市民講座でご講演をいただいた。
126) AYA(椋山看護学部協賛)におけるレシピコンテスト(麺)への応募を指導した。	2022年9月	3年生と2年生に対して、AYA(椋山看護学部協賛)におけるレシピコンテスト(麺)への応募を指導した。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
127) AYA(椋山看護学部協賛)におけるレシピコンテスト(麺)への応募を指導した。	2023年1月 21日	2年生4名のチームが入賞したので、受賞式に引率した。
128) 歯ッピレーレシピコンテストへの応募を指導した。	2022年9月	3年生と2年生に対して、愛知県医歯会主催の「歯ッピレーレシピコンテスト」への応募を指導した。
129) 歯ッピレーレシピコンテストへの応募を指導した。	2023年1月 29日	3年生1名が地産地消部門で入賞(銀賞)し、授賞式に引率した。また名古屋女子大学が感謝状を愛知県栄養士会から受賞したので授賞式で大学代表として拝受した。
130) 名古屋鯉城高年大学において講義を行った。	2022年5月 11日	名古屋鯉城高年大学において「介護食」についての講義を3名に行った。
131) 名古屋鯉城高年大学において講義を行った。	2022年5月 27日	名古屋鯉城高年大学において「介護食」についての講義を34名に行った。
132) 名古屋鯉城高年大学において講義を行った。	2022年7月 6日	名古屋鯉城高年大学学園祭(11月)に向けて10名の学生指導を行った。
133) 名古屋鯉城高年大学において講義を行った。	2022年12 月9日	名古屋鯉城高年大学において「介護食」についての講義を34名に行った。
134) 名古屋鯉城高年大学において講義を行った。	2023年2月 15日	名古屋鯉城高年大学において「介護食」についての講義を3名に行った。
135) 野口宇宙飛行士の講演会とのコラボとして宇宙農業サロン主催の宇宙ハーブレシピコンテストを企画運営した。	2022年8月	2年生、3年生を対象に、野口宇宙飛行士の講演会とのコラボとして宇宙農業サロン主催の宇宙ハーブレシピコンテストへの応募を指導した。
136) 愛知県菓子専門学校において講義した。	2022年8月 22日	愛知県菓子専門学校において「栄養学Ⅰ」の講義を行った。
137) 愛知県菓子専門学校において講義した。	2022年8月 24日	愛知県菓子専門学校において「栄養学Ⅱ」の講義を行った。
138) 日本給食経営管理学会 Web 会議に出席した。	2022年9月 10日	日本給食経営管理学会 Web 会議に出席して、議題について討議した。
139) 野口宇宙飛行士の講演会とのコラボとして宇宙農業サロン主催の宇宙ハーブレシピコンテストの受賞者のレシピ展示を行った。	2022年11 月20日	野口宇宙飛行士の講演会とのコラボとして宇宙農業サロン主催の宇宙ハーブレシピコンテストの受賞者のレシピ展示を行った。本学生が金賞、銀賞、宇宙農業サロン賞を受賞したので、レシピを東館205号室に展示した。
140) 野口宇宙飛行士の講演会とのコラボとして市販されている宇宙食の試食会を聞かう運営した。	2022年11 月20日	野口宇宙飛行士の講演会とのコラボとして高校生を対象として、市販されている宇宙食の試食会を聞かう運営した。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
141) 美味技術学会の Web 会議に出席した。	2022 年 11 月 25 日	美味技術学会の Web 会議に出席して会議における議題の討議を行った。
142) 日本生物環境工学会・東海北信越学生発表会を企画運営した。	2022 年 11 月 26 日 27 日	日本生物環境工学会・東海北信越学生発表会を企画運営し、本学学生 9 名の発表の指導を行った。
143) 日本生物環境工学会の会議において、2023 年 9 月に行われる学生発表に関する会議(Web 会議)に出席して学生指導について意見を述べた。	2022 年 12 月 4 日	日本生物環境工学会の会議において、2023 年 11 月に行われる学生発表での本学学生への指導について意見交換を行った。
144) 日本生物環境工学会の会議において、2023 年 9 月に行われる学生発表に関する会議(Web 会議)に出席して学生指導について意見を述べた。	2023 年 2 月 26 日	日本生物環境工学会の会議において、2023 年 9 月に行われる学生発表での本学学生への指導について意見交換を行った。
145) オープンキャンパスにおいて個別の学科説明を行った。	2022 年 8 月 13 日	オープンキャンパスにおいて学科に関する個別指導を行った。
144) オープンキャンパスにおいて「味覚・嗅覚を知ろう」の講義を行った。	2023 年 3 月 11 日	高校生に向けてオープンキャンパスにおいて「味覚・嗅覚を知ろう」をテーマに 3 回公演を行った。
145) 愛知県環境影響評価審議会委員会での会議に出席し審議を行った。	2022 年 6 月 2 日	愛知県本庁正庁における愛知県環境影響評価審議会委員会での会議に出席し審議を行った。
146) 愛知県環境影響評価審議会委員会での会議に出席し審議を行った。	2022 年 7 月 8 日	愛知県本庁正庁における愛知県環境影響評価審議会委員会での会議に出席し審議を行った。
147) 愛知県環境影響評価審議会委員会での会議に出席し審議を行った。	2022 年 7 月 29 日	愛知県本庁正庁における愛知県環境影響評価審議会委員会での会議に出席し審議を行った。
148) 愛知県環境影響評価審議会委員会での会議に出席し審議を行った。	2023 年 1 月 23 日	愛知県環境影響評価委員会(Web 会議)において審議を行った。
149) 愛知県環境影響評価審議会委員会での会議に出席し審議を行った。	2023 年 2 月 20 日	愛知県自治センターにおいて愛知県環境影響評価委員会に出席して、審議を行った。
150) 愛知県環境影響評価審議会委員会での会議に出席し審議を行った。	2023 年 3 月 6 日	愛知県環境影響評価委員会(Web 会議)において審議を行った。
151) 愛知県環境影響評価審議会委員会での会議に出席し審議を行った。	2023 年 3 月 16 日	三の丸庁舎において愛知県環境影響評価委員会に出席して、審議を行った。
152) 臨地実習事前事後演習において 2 年生に向けて外部講師講演会「摂食と嚥下」を企画運営した。	2022 年 9 月 15 日	愛知医科大学耳鼻咽喉科教授「藤本保志先生」による「摂食と嚥下」の講義を 2 年生対象に企画運営した。
153) 臨地実習学生の巡回指導を行った。	2022 年 4 月 14 日	掖済会病院臨地実習を行っている学生に対して巡回指導を行った。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
154) 臨地実習学生の巡回指導を行った。	2022年6月 9日	名古屋医療センターで臨地実習を行っている学生に対して巡回指導を行った。
155) 臨地実習学生の巡回指導を行った。	2022年6月 16日	長壽医療研究センターで臨地実習を行っている学生に対して巡回指導を行った。
156) 臨地実習学生の巡回指導を行った。	2022年6月 24日	三重中央医療センターで臨地実習を行っている学生に対して巡回指導を行った。
157) 臨地実習学生の巡回指導を行った。	2022年8月 4日	渡辺病院で臨地実習を行っている学生に対して巡回指導を行った。
158) 臨地実習学生の巡回指導を行った。	2022年8月 31日	名古屋ライトハウスで臨地実習を行っている学生に対して巡回指導を行った。
169) 臨地実習学生の巡回指導を行った。	2022年9月 7日	名古屋ライトハウスで臨地実習を行っている学生に対して巡回指導を行った。
170) 臨地実習学生の巡回指導を行った。	2022年9月 8日	富山病院で臨地実習を行っている学生に対して巡回指導を行った。
171) 臨地実習学生の巡回指導を行った。	2022年9月 13日	医王病院で臨地実習を行っている学生に対して巡回指導を行った。
172) 臨地実習学生の巡回指導を行った。	2022年9月 14日	名古屋ライトハウスで臨地実習を行っている学生に対して巡回指導を行った。
173) 臨地実習学生の巡回指導を行った。	2022年10 月27日	岐阜大学医学部附属病院で臨地実習を行っている学生に対して巡回指導を行った。
174) 臨地実習学生の巡回指導を行った。	2022年10 月28日	長良医療センターで臨地実習を行っている学生に対して巡回指導を行った。
175) 臨地実習学生の巡回指導を行った。	2022年12 月15日	静岡てんかん・医療センターで臨地実習を行っている学生に対して巡回指導を行った。
176) 臨地実習事前事後演習において3年生に向けて外部講師講演会を行った。	2023年1月 18日	外部講師講演会を3年生対象で行った。講師は4名であった。
177) 臨地実習事前事後演習において2年生に向けて外部講師講演会をおこなった。	2023年2月 18日	外部講師講演会を3年生対象で行った。講師は3名であった。
178) 名古屋市環境影響評価審査会委員会での会議に出席し審議を行った。	2022年12 月13日	名古屋市環境影響評価審査会委員会での会議(Web)に参加し、審議を行った。
179) 名古屋市環境影響評価審査会委員会での会議に出席し審議を行った。	2023年1月 16日	名古屋市環境影響評価審査会委員会での会議(Web)に参加し、審議を行った。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
180) 日本食育学会(Web)に参加した。	2023年2月 11日	日本食育学会(Web)に参加して、2023年度の学生発表について話し合った。
181) 瑞穂区児童館とのコラボ授業を行った。	2023年2月 12日	瑞穂区児童館とのコラボ授業で16名の児童と1名の教員に対してフルーツサンド作成の授業を行った。本学学生9名がボランティアとして参加した。
182) 愛知中央ヤクルト株式会社健康教室の講師を行った。	2023年3月 27日	全トヨタ労連研修センター集いの丘において、健康教室「おいしく食べて健康に一健腸長寿なお話」の講演を行った。
183) 愛知中央ヤクルト株式会社健康教室の講師を行った。	2023年3月 28日	知多市勤労文化会館において、健康教室「おいしく食べて健康に一健腸長寿なお話」の講演を行った。
184) 愛知中央ヤクルト株式会社健康教室の講師を行った。	2023年3月 29日	日進市市民会館において、健康教室「おいしく食べて健康に一健腸長寿なお話」の講演を行った。
185) 大学院学生に対する授業を行った。	2022年4月 20日	大学院学生に対して給食経営管理におけるマーケティング(儲かる仕組み)についての講義を行った。
186) 学院学生に対する授業を行った。	2022年5月 14日	大学院学生に対して、ラインスプレッドテスト(LST)の検査方法を指導した。
187) 卒業研究の指導を行った。	2022年11月	12名の卒論性に対して、卒業論文作成と発表のための指導を行った。
188) アカデミックスキルズの指導を行った。	2022年11月	学生発表会に向けてテーマごとのまとめと発表スライドの指導を9名の学生に対して行った。
2. 管理栄養士国家試験対策のための資料	2018年8月 21日	国家試験対策のため3年生(下位25%)の学生に対して補習を行った。過去の国家試験問題の解説を行った。
	2018年8月 21日	国家試験対策のため4年生(下位25%)の学生に対して補習を行った。過去の国家試験問題の解説を行った。
	2020年2月 5日	国家試験対策のため3年生(下位25%)の学生に対して補習を行った。過去の国家試験問題の解説を行った。
	2020年8月	国家試験対策のため3年生(下位25%)の学生に対してポータルとメールを利用した補習を行った。過去の国家試験問題の解説を行った。
	2021年2月 20日	国家試験対策のため2年生(下位25%)の学生に対して補習を行った。過去の国家試験問題の解説を行った。
	2021年9月	4年生対象に国家試験対策のために補習を行った。過去問題5年間を利用して、出題別の国家試験問題を作

事 項	実 施 年月(日)	概 要
3. 給食経営管理論の教科書の作成		成して解説を行った。
	2022年3月	3年生対象に国家試験対策のために補習を行った。過去問題5年間を利用して、出題別の国家試験問題を作成して解説を行った。
	2023年2月	3年生対象に国家試験対策のために補習を行った。過去問題5年間を利用して、出題別の国家試験問題を作成して解説を行った。
	2018年3月	給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「給食経営管理基礎・応用実習献立集2017」を作成した。H22年度から使用している。2017の献立を元に、2018年度の新献立作成をするための授業を行っている。 ISBN978-4-904000-24-3
	2018年3月	片山直美・原正美 編 管理栄養士養成テキストブック 給食経営管理論 みらい ISBN978-4-86015-439-4 を作成して、給食経営管理の授業に用いている。
	2019年2月	引き続き、給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「ロールプレイング方式による給食経営管理基礎・応用実習」を用いて授業を進めているが、来年度からの改訂を行うために一部変更点を配布した。ISBN978-4-904000-10-6
	2019年3月	給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「給食経営管理基礎・応用実習献立集2018」を作成した。H22年度から使用している。2018の献立を元に、2019年度の新献立作成をするための授業を行っている。 ISBN978-4-904000-25-0
	2020年3月	給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「給食経営管理基礎・応用実習献立集2019」を作成した。H22年度から使用している。2019の献立を元に、2020年度の新献立作成をするための授業を行っている。
	2020年3月	引き続き、給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「ロールプレイング方式による給食経営管理基礎・応用実習」を用いて授業を進めているが、来年度からの改訂を行うために一部変更点を配布した。ISBN978-4-904000-10-6
2020年8月	引き続き、給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「ロールプレイング方式による給食経営管理基礎・応用実習」を用いて授業を進めているが、来年度からの改訂を行うために一部変更点を配布した。ISBN978-4-904000-10-6	



事 項	実 施 年月(日)	概 要
4. 臨地実習における講演会	2021年3月	給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「給食経営管理基礎・応用実習献立集 2020」を作成した。H22年度から使用している。2020の献立を元に、2021年度の新献立作成をするための授業を行っている。
	2021年9月	引き続き、給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「ロールプレイング方式による給食経営管理基礎・応用実習」を用いて授業を進めているが、来年度からの改訂を行うために一部変更点を配布した。ISBN978-4-904000-10-6
	2022年3月	給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「給食経営管理基礎・応用実習献立集 2021」を作成した。H22年度から使用している。2021の献立を元に、2022年度の新献立作成をするための授業を行っている。
	2023年1月	引き続き、給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「ロールプレイング方式による給食経営管理基礎・応用実習」を用いて授業を進めているが、来年度からの改訂を行うために一部変更点を配布した。ISBN978-4-904000-10-6
	2023年2月	給食経営管理基礎・応用実習の教科書として「給食経営管理基礎・応用実習献立集 2022」を作成した。H23年度から使用している。2022の献立を元に、2023年度の新献立作成をするための授業を行っている。
	2018年1月 27日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2018年1月 27日	岐阜大学病院、田村先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2018年1月 27日	愛知県栄養士会会長 管理栄養士 柵木先生をお招きして「今後求められる栄養士の役割について」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2018年1月 27日	渡邊病院 管理栄養士 加藤先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2018年2月 24日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
	2018年2月 24日	岐阜大学病院、田村先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2018年2月 24日	愛知県栄養士会会長 管理栄養士 柵木先生をお招きして「今後求められる栄養士の役割について」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2018年2月 24日	国立長寿医療研究センター 管理栄養士 若松先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2019年1月 28日	国立長寿医療研究センター 管理栄養士 若松先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2019年1月 28日	愛知県栄養士会会長 管理栄養士 奥村先生をお招きして「今後求められる栄養士の役割について」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2019年1月 28日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2019年1月 28日	渡邊病院 管理栄養士 谷川先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科3年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2019年2月 23日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2019年2月 23日	愛知県栄養士会会長 管理栄養士 柵木先生をお招きして「今後求められる栄養士の役割について」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2019年2月 23日	国立長寿医療研究センター 管理栄養士 若松先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2020年1 月25日	国立長寿医療研究センター 管理栄養士 若松先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科2年生に向けた講演会で交流を深めた。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
		演会を依頼した。食物栄養学科 3 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2020 年 1 月 25 日	愛知県栄養士会会長 管理栄養士 柵木先生をお招きして「今後求められる栄養士の役割について」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 3 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2020 年 1 月 25 日	渡邊病院 管理栄養士 谷川先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 3 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2020 年 1 月 25 日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 3 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2020 年 2 月 29 日	国立長寿医療研究センター 管理栄養士 若松先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 2 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2020 年 2 月 29 日	渡邊病院 管理栄養士 谷川先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 2 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2020 年 2 月 29 日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 2 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2021 年 1 月 30 日	国立静岡てんかん神経医療センター 管理栄養士 飛野矢先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 3 年生に向けた講演会で交流を深めた。(コロナのため音声付き PP)
	2021 年 1 月 30 日	愛知県栄養士会会長 管理栄養士 柵木先生をお招きして「今後求められる栄養士の役割について」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 3 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2021 年 1 月 30 日	渡邊病院 管理栄養士 小嶋遥先生(本学卒業生)をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 3 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2021 年 1 月 30 日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
		食物栄養学科 3 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2021 年 2 月 17 日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 2 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2021 年 2 月 20 日	国立長寿医療研究センター 管理栄養士 若松先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 2 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2021 年 2 月 20 日	渡邊病院 管理栄養士 近藤祥子先生(本学学部並びに大学院卒業生)をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 2 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2021 年 2 月 20 日	国立静岡てんかん神経医療センター 管理栄養士 飛野矢先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 2 年生に向けた講演会で交流を深めた。(コロナのため音声付き PP)
	2022 年 1 月 28 日	愛知県栄養士会会長 管理栄養士 柵木先生をお招きして「今後求められる栄養士の役割について」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 3 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2022 年 1 月 28 日	渡邊病院 管理栄養士 小嶋遥先生(本学卒業生)をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 3 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2022 年 1 月 28 日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 3 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2022 年 1 月 28 日	三重病院 管理栄養士 斉藤文先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 2 年生に向けた講演会で交流を深めた。(コロナのため音声付き PP)
	2022 年 2 月 17 日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 3 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2022 年 2 月 17 日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「オリエンテーションを行っていただいた。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
	2022年2月 19日	国立長寿医療研究センター 管理栄養士 若松先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 2 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2022年2月 19日	渡邊病院 管理栄養士 近藤祥子先生(本学学部並びに大学院卒業生)をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 2 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2023年1月 28日	愛知県栄養士会会長 管理栄養士 山村先生をお招きして「今後求められる栄養士の役割について」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 3 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2023年1月 28日	渡邊病院 管理栄養士 小嶋遥先生(本学卒業生)をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 3 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2023年1月 28日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 3 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2023年1月 28日	藤田医科大学 管理栄養士 伊藤先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 2 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2023年2月 18日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 3 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2023年2月 18日	掖済会病院 管理栄養士 市江先生をお招きして「オリエンテーションを行っていただいた。
	2023年2月 18日	国立長寿医療研究センター 管理栄養士 若松先生をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 2 年生に向けた講演会で交流を深めた。
	2023年2月 18日	渡邊病院 管理栄養士 近藤祥子先生(本学学部並びに大学院卒業生)をお招きして「若手管理栄養士が学ぶべきこと」と題した講演会を依頼した。食物栄養学科 2 年生に向けた講演会で交流を深めた。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
5、臨地実習のための教科書作成	2018年3月	臨地実習事前事後演習の教科書として、平成29年度臨地・校外実習 各種課題・レシピ集 学生160名、片山直美、近藤浩代、近藤志保、近藤貴子、松尾亜希子、澤田樹美、田辺賢一、辻美智子、横山弥枝、伊藤美穂子 ISBN978-4-904000-23-6
	2019年3月	臨地実習事前事後演習の教科書として、平成30年度臨地・校外実習 各種課題・レシピ集 学生170名、片山直美、近藤志保 横山弥枝、小島茂義、伊藤美穂子、田村孝志 ISBN978-4-904000-26-7
	2020年3月	臨地実習事前事後演習の教科書として、令和1年度臨地・校外実習 各種課題・レシピ集 学生160名、片山直美を作成した。
	2021年3月	臨地実習事前事後演習の教科書として、令和2年度臨地・校外実習 各種課題・レシピ集 学生160名、片山直美を作成した。
	2022年3月	臨地実習事前事後演習の教科書として、令和3年度臨地・校外実習 各種課題・レシピ集 学生130名、片山直美を作成した。
	2023年3月	臨地実習事前事後演習の教科書として、令和4年度臨地・校外実習 各種課題・レシピ集 学生130名、片山直美を作成した。
6. 名古屋女子大学オープンキャンパスにおける公開講座	2018年3月20日	新入生事前教育として、高校生を対象に新入生入学前、指導においてレポート指導を行った。管理栄養士の業務についてのレポート発表とその内容確認を行った。
	2018年10月1日	低GI食の提供と野菜を用いたおやつを試食会を行い食育としての健康食の提案を行った。「おいしく食べて健康に一低GI食」「野菜を使ったおやつ」の講習会を行った。
	2019年1月	新入生事前教育として、高校生を対象に新入生入学前、指導においてレポート指導を行った。管理栄養士の業務についてのレポートの内容確認を行った。
	2019年7月20日	オープンキャンパスにおいて訪れた学生と保護者の方を対象に「おいしく食べて健康にー味覚・嗅覚検査ー」を行い食事における味覚・嗅覚の重要性を説明し、実際に味覚・嗅覚検査キットを用いて検査を体験していただいた。
	2020年1月	新入生事前教育として、高校生を対象に新入生入学前、指導においてレポート指導を行った。管理栄養士の業務

事 項	実 施 年月(日)	概 要
7. 名古屋女子大学学園祭における公開講座		についてのレポートの内容確認を行った。
	2021年3月13日	オープンキャンパスにおいて Zoom を用いて PP で学生と保護者の方を対象に「おいしく食べて健康にー味覚・嗅覚・咀嚼・嚥下ー」行い食事における味覚・嗅覚・咀嚼・嚥下の重要性を説明した。また学生相談を行った。
	2022年1月	新入生事前教育として、高校生を対象に新入生入学前、指導においてレポート指導を行った。管理栄養士の業務についてのレポートの内容確認を行った。
	2022年8月13日	オープンキャンパスにおいて個別の学生指導を行った。
	2023年3月11日	オープンキャンパスにおいて Zoom を用いて PP で学生と保護者の方を対象に「おいしく食べて健康にー味覚・嗅覚・咀嚼・嚥下ー」行い食事における味覚・嗅覚・咀嚼・嚥下の重要性を説明した。また学生相談を行った。
	2018年10月	大学祭において「薬膳料理:インスタントラーメンを利用した愛知の味噌煮込みラーメン」の試食会を行い、食育としての健康食の提案を行った。「薬膳料理」は難しいと考える人が多いが、スーパーで入手可能な食材を用いての作成が可能であることを指導した。
	2019年10月5日	大学祭において訪れた方を対象に「おいしく食べて健康にー味覚・嗅覚検査ー」行い食事における味覚・嗅覚の重要性を説明したプリントを配布して、実際に味覚・嗅覚検査キットを用いて検査を体験していただいた。
	2018年10月4, 18, 11月1, 22日、12月13日、20日	一回目「オリエンテーション、味覚、嗅覚(測定)」 二回目「食後の高血糖(測定)」 三回目「認知症と3型糖尿病」 四回目「認知症と運動」 五回目「薬膳料理(試食)」 六回目「簡単エクササイズ、ウォーキング(実技)、まとめ」
	2019年10月3日、17日、11月14日、21日、12月5日、19日	一回目「オリエンテーション、味覚、嗅覚(測定)」 二回目「食後の高血糖(測定)」 三回目「認知症と3型糖尿病」 四回目「認知症と運動」 五回目「薬膳料理(試食)」 六回目「簡単エクササイズ、ウォーキング(実技)、まとめ」
	8. 名古屋女子大学、健康カレッジにおける「めざせ、燃えるからだ」メタボリックをやっつけると題した講演会を一般市民向けに6回行った。 なおこの取り組みは名古屋市健康増進局と瑞穂保健所との共同の取り組みである。地域への貢献を目指している。	

事 項	実 施 年月(日)	概 要
9. 総合科学研究所の依頼により瑞穂区児童館との共同の取り組みを行った。地域への貢献を目指している。	2018年1月6日  2021年12月18日  2023年2月12日	<p>食育の一環として、地域貢献を目指し、児童館の職員と児童にむけて、野菜とインスタントラーメンを用いた愛知の味味噌煮込みラーメンの調理実習を行い、おいしく食べる工夫を体験して頂いた。愛知県は野菜の摂取量が全国一少ない県であるため、児童生徒に向けて「おいしく、楽しく、野菜を摂取していただくためのきっかけ作り」として行った。なおこのインスタントラーメンへの取り組みは、日本インスタントラーメンコンテストにおいて入賞した本学学生の作品を基に改良してレシピ提供した。</p> <p>食育の一環として、地域貢献を目指し、児童館の職員と児童にむけて、アレルギー対応のクッキーを作成した。(卵をつかわない)</p> <p>食育の一環として、地域貢献を目指し、児童館の職員と児童にむけて、フルーツサンドの作成を行った。</p>
10. 総合科学研究所の依頼により瑞穂保健所との共同の取り組みをおこなった。地域への貢献を目指している。(老人会の方々に対する薬膳料理の提供)	2018年1月26日  2020年2月23日	<p>地域貢献を目指し、瑞穂保健所の保健師と地域の高齢者の方々と共に、野菜と全粒粉パスタを用いた愛知の味味噌煮込みパスタの調理実習を行い、おいしく食べる工夫を体験して頂いた。愛知県は野菜の摂取量が全国一少ない県であるため、高齢者に向けて「おいしく、楽しく、野菜を摂取していただくためのきっかけ作り」として行った。なおこの全粒粉パスタへの取り組みは、食物繊維をしっかり摂って、便秘予防をしていただく目的も兼ねている。</p> <p>地域貢献を目指し、瑞穂保健所の保健師と地域の高齢者の方々と共に、簡単に作れる、野菜を用いた生春巻きの調理実習を行い、おいしく食べる工夫を体験して頂いた。愛知県は野菜の摂取量が全国一少ない県であるため、高齢者の方々に向け「おいしく、楽しく、野菜を摂取していただくためのきっかけ作り」として野菜を千切りにして多くても食べやすくしあげることができるように工夫した。</p>
12. 臨地実習のための課題指導とオリエンテーション引率	2021年4月26日	半田健所オリエンテーションのため10名の学生引率を行った。合同オリエンテーションで他大学と共に講義を受けた。
13. 名古屋大学病院における臨地実習の打ち合わせを行う。	2014年から現在まで	毎年次年度のための学生指導ならびに実習を行うための打ち合わせを行っている。
14. 愛知県栄養士会における学生対象の講演会への引率	2014年から現在まで	毎年、愛知県栄養士会が主催する学生を対象とする講演会へ学生を引率している。
15. 愛知県管理栄養士養成校連絡協議会へ大学代表として参加している。	2014年から2018年5	愛知県管理栄養士養成校連絡協議会へ大学代表として年2回の会議(6月、3月)に出席している。この出席に



事 項	実 施 年月(日)	概 要
16. 愛知県現任保育士研修会 キャリアアップ研修において 講師を務めている	月、再び 2020年3月 から現在ま で  2017年9月 2日から 2020年	よって学生の臨地実習の実習先を振り分けていただいている。平成27年度は会長校の任を果たした。  愛知県現任保育士研修会 キャリアアップ研修において午前180分、栄養に関する基礎知識、午後180分、食育計画の作成と活用の講師を務めている
17. 名古屋市鯉金高年大学における講師を務めている。	2021年から 現在まで	名古屋市の高年大学における「栄養学と介護食」に関して90分の講師を務めている。
18. 愛知県菓子専門学校において栄養学の講師を務めている。	2012年から 現在まで	愛知県菓子専門学校において「栄養学」に関して120分の講師を務めている。

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
著 書	1)栄養ケアマネジメント論:経営学 から見た栄養管理 ISBN978-4-7598-1495-8	共	2012年から 現在まで	化学同人	片山直美、他 P228
	2)給食経営管理論 給食のトータル マネジメント ISBN978-4-263-70661-9	共	2013年から 現在まで	医歯薬出版株式会社	片山直美 他 P277
	3)栄養士課程実習ノート 第6版 ISBN978-4-263-70573-5 C3047	共	2015年1 月から現在 まで	医歯薬出版株式会社	熊沢昭小、北川公子、間瀬智 子、相良多喜子、 <u>片山直美</u> P110
	4)ライフステージ栄養学実習書 ISBN978-4-332-02097-4 C3077	共	2015年3 月から現在 まで	第8章 成人期の栄養 青年期の栄養 光生館	<u>片山直美</u> 他 P122
	5)給食のための基礎からの献立作 成 大量調理の基本から評価まで 2016年 ISBN978-4-7679-0570-9	共	2015年5 月から現在 まで	建帛社	上地加容子、 <u>片山直美</u> 編著 P135
	6)管理栄養士養成テキストブック 給食経営管理論 ISBN978-4-86015-439-4	共	2018年3 月から現在 まで	株式会社みらい	<u>片山直美</u> ・原正美 編著 P299
論 文	1)市販されている介護食(レトルト 食品)のとりみ測定結果	共	2018年 3月	日本食育学術会議雑誌 食育学研究12巻2号 10-17	<u>片山直美</u> 、近藤祥子

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	2) 遺伝子解析結果を用いた時間 栄養学的 (査読あり)	共	2018 年 3 月	日本食育学会議雑誌 食育学研究 12 巻 2 号 5-9	片山直美、中山ゆい、近藤祥子
	3) 給食経営管理実習における調 理器具と調理什器授業の学習効果 (査読あり)	共	2018 年 3 月	名古屋女子大学紀要 64 81-88	片山直美、増田昭二、山内賢 典、田村孝志、市江美津昭、松 原愛香
	4) Odour and Salt Taste Identification in Older Adults: Evidence from the Yakumo Study in August, 2016 (査読あり)	共	2018 年 6 月 20 日	OPEN ACCESS PUBLICATION NorCal Open Access Publications Recent Advancement in Food Science and Nutrition Research Volume 2018; Issue 01 28-37.	Naomi Katayama, Shoko Kondo, Satofumi Sugimoto, Wakako Kinoshita, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Saiko Sugiura, Takafumi Nakada, Seiichi Nakata, Tsutomu Nakashima
	5) 3-Day Menu Planning for Existing Commercial Disaster Food Supplies Using the Evaluation of Taste and the Blood Sugar Level (査読あり)	共	2018 年 7 月 9 日	OPEN ACCESS PUBLICATION NorCal Open Access Publications Recent Advancement in Food Science and Nutrition Research Volume 1 2018; Issue 01 38-46.	Naomi Katayama, Yukimi Okano, Shoko Kondo, Yasyuyo Matsufuji, Kayoko Ueji, Mikako Yamashita, Aika Matsubara, Mihoko Ito
	6) Comparison between Eating Habits Improvement by Using the Caloric-Tofu and Gene Analysis Result -For Elderly People (査読 あり)	共	2018 年 7 月 27 日	OPEN ACCESS PUBLICATION NorCal Open Access Publications Recent Advancement in Food Science and Nutrition Research Volume 1 2018; Issue 01 47-53.	Naomi Katayama, Yui Nakayama, Shoko Kondo
	7) Odour and Salt Taste Identification in Older Adults: Evidence from The Yakumo Study in August, 2015 - 2017 (査読あ り)	共	2018 年 10 月 29 日	OPEN ACCESS PUBLICATION NorCal Open Access Publications Recent Advancement in Food Science and Nutrition Research Volume 1 2018; Issue 02 56-64.	Naomi Katayama, Shoko Kondo, Yui Nakayama, Takafumi Nakada, Seiya Goto, Satofumi Sugimoto, Wakako kinoshita, Masaaki Teranisi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Seiichi Nakata and Tsutomu Nakashima

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	8) Difference between Nourishment Calculated Value and Analysis Actual Value in the Dietary Menu (査読あり)	共	2019年 1月11日	OPEN ACCESS PUBLICATION NorCal Open Access Publications Recent Advancement in Food Science and Nutrition Research Volume 2 2018; Issue 01 6-75.	<u>Naomi Katayama</u> , Kimiko Chiba, Yui Nakayama, Shoko Kondo
	9) Odour and salt taste identification in older adults: evidence from the Yakumo study in August 2014 (査読あり)	共	2019年 1月18日	Journal of Human Virology & Retrovirology 2019; 7(1):10-12.	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Satofumi Sugimoto, Seiya Goto, Wakako Kinoshita, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Naoki Saji, Takafumi Nakada, Seiichi Nakata, Tsutomu Nakashima
	10) The olfactometry and taste examination results for ten years (2009-2018) in the Yakumo study by using the data of the testee list (査読あり)	共	2019年 2月11日	Academia Journal of Medicinal Plants 7(2): 055-065, February 2019	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Yui Nakayama, Takafumi Nakada, Seiya Goto, Satofumi Sugimoto, Wakako Kinoshita, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Seiichi Nakata and Tsutomu Nakashima
	11) Odour and salt taste identification in older adults: Evidence from the Yakumo Study in August, 2018 (査読あり)	共	2019年 3月13日	Academia Journal of Medicinal Plants 7(3): 066-071, March 2019	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Satofumi Sugimoto, Wakako Kinoshita, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Saiko Sugiura, Takafumi Nakada, Naoki Saji, Seiichi Nakata and Tsutomu Nakashima
	12) 八雲町住民健診におけるめまいの自覚的アンケート調査結果—2005年～2007年(3年間)と2015年～2017年(3年間)の結果と比較— (査読あり)	共	2018年	Ewuilibrium Res Vol. 77(6) 557～565	片山直美、中田誠一、大竹宏 直、中島務、中田隆文、杉本賢 文、寺西正明、曾根三千彦、長 谷川幸治
13) 低ナトリウム高野豆腐粉の有効利用に関する研究 (査読あり)	共	2019年 3月	名古屋女子大学紀要 第65号 家政・自然編 93-101	<u>片山直美</u> 、近藤祥子、中山ゆ い、山内賢典、増田昭二、田村 孝志	

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	14) 調理実習におけるオムレツづくりの教育効果 (査読あり)	共	2019年 3月	食育学研究 Vol. 13 (2) 5-16	<u>片山直美</u> 、近藤祥子、中山ゆい、伊藤美穂子
	15) 遺伝子解析を用いた大学漕艇部女子学生5名に対する栄養指導結果 (査読あり)	共	2019年 3月	食育学研究 Vol. 13 (2) 37-42	中山ゆい、 <u>片山直美</u>
	16) 一般家庭でもできる介護食に関する研究 (査読あり)	共	2019年 3月	食育学研究 Vol. 13 (2) 32-36	近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	17) 沢あぎみの有効利用に関する研究 (査読あり)	共	2019年 3月	食育学研究 Vol. 13 (2) 26-31	千葉史子、中山ゆい、近藤祥子、山中なつみ、 <u>片山直美</u>
	18) 市販弁当の保存状態の違いによる微生物検査結果 (査読あり)	共	2019年 3月	食育学研究 Vol. 13 (2) 43-48	<u>片山直美</u> 、近藤祥子、中山ゆい
	19) Research on the Conmination of Commercially Available Thickeners and Nutritional Supplemental Drink -Aiming At the Care food That Can Be Done In the General Family- (査読あり)	共	2019年 4月	Advances in Nutrition and Food science 2019 01 1-9	Shoko Kondo, Megumi Oohashi and <u>Naomi Katayama</u>
	20) Comparison between Eating Habits Improvement by Using the Caloric-Tofu and Gene Analysis Result - Young People (査読あり)	共	2019年 6月	Jouna of Health Science 7(2019) 143-150	<u>Naomi Katayama</u> , Yui Nakayama, Shoko Kondo and Nobuyuki Horie
	21) Results of Body Composition Improvement by High Caloric-Tofu Intake - At the Start of the Experiment, at the End, and Six Months agter the End for the Case of Adolescents (査読あり)	共	2019年 6月	Jouna of Health Science 7(2019) 176-184	<u>Naomi Katayama</u> , Yui Nakayama, Shoko Kondo and Nobuyuki Horie
	22) Changes in the Amount of Ingestion Nurtients in Meals before and after Ingesting High Caloric - Tofu - For Elderly People (査読あり)	共	2019年 6月	Jouna of Health Science 7(2019) 185-192	<u>Naomi Katayama</u> , Yui Nakayama and Shoko Kondo
	23)Comparison of Body Conposition Two Months after High Caloric-Tofu Intake and Body Composition	共	2019年 6月	Jouna of Health Science 7(2019) 166-175	<u>Naomi Katayama</u> , Yui Nakayama and Shoko Kondo

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	Six Months after the Experiment - In the Case of Eldery peope (査読あり)				
	24) Relationship between Walking Speed and Exercise Habits of Elderly People (査読あり)	共	2019 年 6 月	Jouna of Health Science 7(2019) 193-197	<u>Naomi Katayama</u> , Miki Kamiijyo and Shoko Kondo
	25)Comparison of Inspection Data by Difference in Odour Inspection Kit (Including Results of Young and Old age) (査読あり)	共	2019 年 6 月	Jouna of Health Science 7(2019) 160-165	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Yui Nakayama, Takafumi Nakada, Seiya Goto, Satofumi Sugimoto, Wakako Kinoshita, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto , Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Naoki Saji, Seiichi Nakata and Tsutomu Nakashima.
	26)Comparison of Survey Results on Subjectibe Dissiness, Hearitn and Tinnitus and Stabilometry Test Results in Yakumo Inhabitant Examination Study (Comparison of 2005, 2007 and 2015, 2017) (査読あり)	共	2019 年 6 月	Jouna of Health Science 7(2019) 151-159	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Yui Nakayama, Takafumi Nakada, Naoki Saji, Seiya Goto, Satofumi Sugimoto, Wakako Kinoshita, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Seiichi Nakata, Tsutomu Nagashima and Yukiharu Hasegawa.
	27)Odour and salt taste identification in older adults: Evidence from the Yakumo (2019). (査読あり)	共	2020 年 3 月	Academia Journal of Medicinal Plants 8(3): 030-035, March 2020 DOI: 10.15413/ajmp.2020.010 6	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Satofumi Sugimoto, Tadao Yoshida, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Takafumi Nakada, Naoki Saji, Seiichi Nakata6 and Tsutomu Nakashima
	28) Comparison between Threshold of Saltiness Perception and Blood Pressure for Resident Health Examination in Yakumo Town (査読あり)	共	2020 年 4 月	Advances in Nutrition and Food Science ANAFS-181 ISSN: 2641- 6816 1-9	<u>Naomi Katayama</u> , Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi, Shoko Kondo, Yui Nakayama, Takafumi Nakada, Seiya Goto, Satofumi Sugimoto, Tadao Yoshida, Masaaki Teranisi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Seiichi Nakata, Tsutomu Nakashima, Kenji Kondo, Takaki Miwa

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	29) Comparison between Threshold of Sweetness Perception and Blood Glucose Level at Resident Health Examination in Yakumo Town (査読あり)	共	2020年 4月	Advances in Nutrition and Food Science ANAFS-182 ISSN: 2641-6816 1-8	<u>Naomi Katayama</u> , Mayumi Hirabayashi, Akemi Ito, Shoko Kondo, Yui Nakayama, Takafumi Nakada, Seiya Goto, Satofumi Sugimoto, Tadao Yoshida, Masaaki Teranisi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Seiichi Nakata, Tsutomu Nakashima, Kenji Kondo, Takaki Miwa
	30) Comparison between Threshold of Bitterness Perception and Blood Pressure for Resident Health Examination in Yakumo Town (査読あり)	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 4 Version 1.0 Year 2020 1-6	<u>Naomi Katayama</u> , Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi, Shoko Kondo, Yui Nakayama, Takafumi Nakada, Seiya Goto, Satofumi Sugimoto, Tadao Yoshida, Masaaki Teranisi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Naoki Saï, Seiichi Nakata, Tsutomu Nakashima, Kenji Kondo & Takaki Miwa
	31) Odor Identification in Older Adults: Evidence from the Yakumo (2019)- Results by Gender and Age (査読あり)	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 4 Version 1.0 Year 2020 17-22	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Satofumi Sugimoto, Tadao Yoshida, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Takafumi Nakada, Naoki Saï, Seiichi Nakata & Tsutomu Nakashima
	32) Comparison between Threshold of Sourness Perception and Blood Pressure for Resident Health Examination in Yakumo Town (査読あり)	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 4 Version 1.0 Year 2020 35-40	<u>Naomi Katayama</u> , Mayumi Hirabayashi, Akemi Ito, Shoko Kondo, Yui Nakayama, Takafumi Nakada, Seiya Goto, Satofumi Sugimoto, Tadao Yoshida, Masaaki Teranisi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Naoki Saï, Seiichi Nakata, Tsutomu Nakashima,

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文					Kenji Kondo & Takaki Miwa
	33) Results of Hygiene Education of Kitchen Knife by using ATP Inspection – Comparison of Handle and Blade (査読あり)	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 5 Version 1.0 Year 2020 1-6	Naomi Katayama, Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi, Shoko Kondo, Yui Nakayama, Ayari Naka, Natuki Sasaki, Moe Inuzuka & Takashi Tamura
	34) Results of Hygiene Education of Kitchen Cutting Board by using ATP Inspection – Comparison of Vegetable Cutting Board and Meat Cutting Board (査読あり)	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 5 Version 1.0 Year 2020 13-16	Naomi Katayama, Mayumi Hirabayashi, Akemi Ito, Shoko Kondo, Yui Nakayama, Ayari Naka, Natuki Sasaki, Moe Inuzuka & Takashi Tamura
	35) Results of Hygiene Education of Kitchen Stove Knob and Water Faucet by using ATP Inspection (査読あり)	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 5 Version 1.0 Year 2020 23-38	Naomi Katayama, Shoko Kondo, Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi, Yui Nakayama, Ayari Naka, Natuki Sasaki, Moe Inuzuka & Takashi Tamura
	36) めまいを起こす危険因子の検討: 八雲町住民健診から (査読あり)	共	2020年 6月	Equilibrium Res Vol. 79 (3) 156~163,2020	中島務1・中田隆文・片山直美・杉浦彩子・内田育恵・寺西正明・吉田忠雄
	37) Results of the Olfactory Cognition Test Performed on 45 Female University Students (査読あり)	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 6 Version 1.0 Year 2020 1-3	Naomi Katayama, Shoko Kondo, Chika Aoki, Ai Kagazume, Mari Tashita & Kasumi Yano
	38) Results of the Olfactory Cognition Test Performed on 117 Peoples (査読あり)	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 6 Version 1.0 Year 2020 19-21	Naomi Katayama, Shoko Kondo, Saho Suzuki, Satoko Ishiguro, Nijihō Kondo, Nana Amano & Kaho Okuda
	39) Results of Comparison of Two Types of Olfactory Recognition Tests Performed on 112 Peoples. – 34 High School Students, 55 University Students, and 23 Middle-Aged (査読あり)	共	2020年 6月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 6 Version 1.0 Year 2020 31-35	Naomi Katayama, Syoko Kondo, Yui Ando, Youko Ashihara, Nene Kawano, Mrika Shibuya, Misaki Nanao, Inori Mase, Minami Abe, Marina Kouno & Yuuna Narimoto

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	40) Results of Salt Cognition Test using SALSAVE since 67 Female University Students (査読あり)	共	2020年 7月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 7 Version 1.0 Year 2020 1-3	<u>Naomi Katayama</u> , Akemi Ito & Mayumi Hirabayashi
	41) Result of the Threshold Test for Saltiness Perception of 35 People Who Participated in the Saltiness Test using Test-Disk at the University Festival (査読あり)	共	2020年 7月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 7 Version 1.0 Year 2020 29-32	<u>Naomi Katayama</u> , Mayumi Hirabayashi & Akemi Ito
	42) Results of 118 People Who Participated in the University Festival and Underwent a Saltiness Cognitive Threshold Test by using SALSAVE (査読あり)	共	2020年 8月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 8 Version 1.0 Year 2020 1-3	Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi & <u>Naomi Katayama</u>
	43) Results of the Sweet Taste Cognitive Threshold Test of 38 Peoples Who Participated in the Sweet Taste Test using Teste-Disks at the University Festival (査読あり)	共	2020年 8月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 8 Version 1.0 Year 2020 9-12	Mayumi Hirabayashi, Akemi Ito & <u>Naomi Katayama</u>
	44) Results of a Questionnaire on Teeth for 118 People Who Participated in the University Festival (査読あり)	共	2020年 8月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 9 Version 1.0 Year 2020 1-4	<u>Naomi Katayama</u> & Shyoko Kondo
	45) Chewing Questionnaire Survey Results and Chewing Ability Test Results of 118 People Who Participated in the University Festival (査読あり)	共	2020年 8月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 9 Version 1.0 Year 2020 11-14	<u>Naomi Katayama</u> & Shoko Kondo
	46) Results of Questionnaire Survey on Gum Chews of Thirty-Days for University Female Students (査読あり)	共	2020年 8月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 9	<u>Naomi Katayama</u> & Shoko Kondo



区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文 フロンティア				Version 1.0 Year 2020 25-26	
	47) Research on the Combination of Commercially Available Thickeners and Commercially Available Nursing Food-Universal Design Food: UDF (Can be Crushed with Gums) (査読あり)	共	2020年 10月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 11 Version 1.0 Year 2020 11-15	Mayumi Hirabayashi, Shoko Kondo & <u>Naomi Katayama</u>
	48) Research on the Combination of Commercially Available Thickeners and Commercially Available Nursing Food -Aiming for Viscosity Adjustment that can be done at Home (査読あり)	共	2020年 10月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 11 Version 1.0 Year 2020 43-47	Mayumi Hirabayashi, Shoko Kondo & <u>Naomi Katayama</u>
	49) Effect of Alcohol Disinfection on the Handle and Blade of Vegetables Knives by using ATP Inspection and Microbial Stamp Test (査読あり)	共	2020年 11月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 12 Version 1.0 Year 2020 13-18	<u>Naomi Katayama</u> , Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi, Natuki Sasaki & Moe Inuzuka
	50) Effect of Alcohol Disinfection on the Handle and Blade of Meat and Fish Knives by using ATP Inspection and Microbial Stamp Test (査読あり)	共	2020年 11月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 12 Version 1.0 Year 2020 1-6	Akemi Ito, <u>Naomi Katayama</u> , Mayumi Hirabayashi, Natuki Sasaki & Moe Inuzuka
	51) Effect of Alcohol Disinfection on the Handle and Blade of Meat and Fish Knives by using ATP Inspection and Microbial Stamp Test (査読あり)	共	2020年 11月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 12 Version 1.0 Year 2020 1-6	Akemi Ito, <u>Naomi Katayama</u> , Mayumi Hirabayashi, Natuki Sasaki & Moe Inuzuka
	52) Effect of Alcohol Disinfection on the Handle and Blade of Meat and Fish Knives by using ATP Inspection and Microbial Stamp Test (査読あり)	共	2020年 11月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 12 Version 1.0 Year 2020 1-6	Akemi Ito, <u>Naomi Katayama</u> , Mayumi Hirabayashi, Natuki Sasaki & Moe Inuzuka
53) Effect of Alcohol Disinfection on the Handle and Blade of Vegetables	共	2020年 11月	Global Journal of Medical Research: K	<u>Naomi Katayama</u> , Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi, Natuki	

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	Knives by using ATP Inspection and Microbial Stamp Test (査読あり)			Interdisciplinary Volume 20 Issue 12 Version 1.0 Year 2020 13-18	Sasaki & Moe Inuzuka
	54) Comparison of ATP Values on Meat and Fish Cutting Boards before and after Alcohol Disinfection (査読あり)	共	2020 年 12 月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 13 Version 1.0 Year 2020 1-6	Akemi Ito, <u>Naomi Katayama</u> , Mayumi Hirabayashi, Natuki Sasaki & Moe Inuzuka
	55) Comparison of ATP Values on Vegetables Cutting Boards before and after Alcohol Disinfection (査読あり)	共	2020 年 12 月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 13 Version 1.0 Year 2020 13-18	<u>Naomi Katayama</u> , Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi, Natuki Sasaki & Moe Inuzuka
	56) Research on the Combination of Commercially Available Thickeners and Commercially Available Nursing Food -By using Universal Design Food: UDF (Do not have to Bite) - (査読あり)	共	2020 年 12 月	Global Journal of Medical Research: K Interdisciplinary Volume 20 Issue 11 Version 1.0 Year 2020 49-53	<u>Naomi Katayama</u> , Mayumi Hirabayashi & Shoko Kondo
	57) Relationship between cognitive impairment and olfactory function among older adults with olfactory impairment (査読あり)	共	2020 年	Auris Nasus Larynx Jan uary 2020 DOI: <a href="https://doi.org/10.1016/j.anl.2020.11.020">https://doi.org/10.1016/ j.anl.2020.11.020</a>	Hirokazu Suzuki, Masaaki Teranishi , <u>Naomi Katayama</u> , Tsutomu Nakashima, Saiko Sugiura, Michihiko Sone
	58) QUESTIONNAIRE SURVEY RESULTS ON SWALLOWING IN YAKUMO TOWN RESIDENT'S HEALTH EXAMINATION (2018) (査読あり)	単	2020 年 11 月	INTERNATIONAL JOURNAL OF CURRENT RESEARCH ISSN: 0975-833X Vol. 12, Issue, 12, pp.15137-15141, December, 2020 DOI: <a href="https://doi.org/10.24941/ijcr.40353.12.2020">https://doi.org/10.24941 /ijcr.40353.12.2020</a>	<u>Naomi Katayama</u>

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	59) Gastroesophageal Reflux Disease (GERD) Questionnaire Survey in Yakumo Town Resident's Health Examination (2011) (査読あり)	単	2020年 12月	Scholarly Journal of food and Nutrition DOI: 10.32474/SJFN.2020.03.000170 Research Article P 394-397 ISSN: 2638-6070	<u>Naomi Katayama</u>
	60) Questionnaire Survey Results On Gastroesophageal Reflux Disease (GERD) In Yakumo-Town Resident's Health Examination (2010) (査読あり)	単	2020年 12月	British Journal of Medical & Health Sciences (BJMHS) Vol. 2 Issue 12, December - 2020 BJMHS450218 P683-687	<u>Naomi Katayama</u>
	61) QUESTIONNAIRE SURVEY RESULTS ON SWALLOWING IN YAKUMO RESIDENT'S HEALTH EXAMINATION (2010) (査読あり)	単	2021年 1月	International Journal of Current Advanced Research ISSN: O: 2319-6475, ISSN: P: 2319-6505, DOI: <a href="http://dx.doi.org/10.24327/ijcar.2021">http://dx.doi.org/10.24327/ijcar.2021</a>	<u>Naomi Katayama</u>
	62) Questionnaire Survey Results on Swallowing in Yakumo Town Resident's Health Examination (Comparison between 2009 and 2019) (査読あり)	共	2020年 12月	Global Journal of Food Sciences and Nutrition doi: 10.39127/2475-2368/GJFSN:1000114	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Takafumi Nakada, Satofumi Sugimoto, Mariko Hiramatsu, Takashi Maruo, Naoki Nishio, Nobuaki Mukoyama, Tadao Yoshida, Masumi Kobayasi, Masaaki Teranisi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hironao Otake, Hirokazu Suzuki, Naoki Saji, Seiichi Nakata and Tsutomu Nakashima
	63) 長期宇宙滞在と宇宙食の可能性(査読あり)	単	2021年6 月	JATAFF ジャーナル9 (6) p35-39	<u>片山直美</u>
64) Comparison of 70% Alcohol Disinfection and Sodium Hypochlorite Acid Disinfection on Kitchen Knife Blades, Handles and Cutting Boards (査読あり)	共	2021年11 月22日	Open Access Journal of Biomedical Science ISSN:2690-487X p1307-1314 DOI :10.38125/OAJBS.000349	Akemi Ito and <u>Naomi Katayama</u>	

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	65) Comparison of Line Spread Test (LST) Results of Eight Different types of Thickeners Performed on Vegetable Menus (Salmon and Vegetable with Egg Sauce) that can be Crushed with Gums (査読あり)	共	2021年11月24日	Open Access Journal of Biomedical Science ISSN:2690-487X p1321-1331 DOI :10.38125/OAJBS.000351	Mayumi Hirabayashi and <u>Naomi Katayama</u>
	66) Comparison of Subjective Feeling of Dizziness and Simple Taste/Olfactory Test Results in Elderly People (Over 60 Years Old) (査読あり)	共	2022年11月21日	Global Journal of Medical Research: L Nutrition & Food Science Volume 22 Issue 2 Version 1.0 Year 2022 1-9	<u>Naomi Katayama</u> & Shoko Kondo
	67) Comparison of Taste and Smell Test Results Before and After COVID-19 in Yakumo Residents Health Checkup Comparison between 2019 and 2022 (査読あり)	単	2022年11月21日	Global Journal of Medical Research: L Nutrition & Food Science Volume 22 Issue 2 Version 1.0 Year 2022 21-29	<u>Naomi Katayama</u>
	68) Result of a Questionnaire Survey of 61 Females on their Satisfaction with Fish, Calcium and Protein Intake (査読あり)	単	2022年11月21日	Global Journal of Medical Research: L Nutrition & Food Science Volume 22 Issue 2 Version 1.0 Year 2022 31-34	<u>Naomi Katayama</u>
	69) Questionnaire Survey Results on Chewing of 90 People Who Participated in the Health Class (査読あり)	単	2022年11月21日	Global Journal of Medical Research: L Nutrition & Food Science Volume 22 Issue 2 Version 1.0 Year 2022 35-38	<u>Naomi Katayama</u>
	79) Comparison of Subjective Dizziness, Tinnitus, Headache, Taste, and Smell Results by Age Group in Yakumo Town Residents Health	単	2022年12月14日	Global Journal of Medical Research: L Nutrition & Food Science Volume 22 Issue 3 Version 1.0 Year 2022	<u>Naomi Katayama</u>

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	Checkup Conducted in 2019 with Measured Taste and Smell Test Results (査読あり)			1-8	
	71) Questionnaire Survey Results on Lifestyle Habits (Drinking, Smoking, Suppliant Intake, Exercise Habits, Sleep Time) of 20 Elderly People (査読あり)	単	2022年12 月14日	Global Journal of Medical Research: L Nutrition & Food Science Volume 22 Issue 3 Version 1.0 Year 2022 9-11	<u>Naomi Katayama</u>
	72) Line Spread Test Results for Commercially Available the White Rice Porridge (査読あり)	共	2022年12 月27日	Global Journal of Medical Research: L Nutrition & Food Science Volume 22 Issue 3 Version 1.0 Year 2022 13-16	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo & Mayumi Hirabayashi
	73) Line Spread Test Results for Commercially Available the White Rice Porridge with Sticky Barley (査読あり)	共	2022年12 月27日	Global Journal of Medical Research: L Nutrition & Food Science Volume 22 Issue 3 Version 1.0 Year 2022 17-20	Shoko Kondo, Mayumi Hirabayashi & <u>Naomi Katayama</u>
	74) Line Spread Test Results for Commercially Available the White Rice Porridge with Salmon (査読あり)	共	2022年12 月27日	Global Journal of Medical Research: L Nutrition & Food Science Volume 22 Issue 3 Version 1.0 Year 2022 21-24	Shoko Kondo, Mayumi Hirabayashi & <u>Naomi Katayama</u>
	75) Line Spread Test Results for Commercially Available the White Rice Porridge with Salted Plum - Including the Effect of Four Types of Thickening Agents Added after Blending - (査読あり)	共	2023年1 月25日	Global Journal of Medical Research: L Nutrition & Food Science Volume 23 Issue 1 Version 1.0 Year 2023 1-4	Naomi Katayama, Shoko Kondo & <u>Mayumi Hirabayashi</u>

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	76) Line Spread Test Results for Commercially Available the White Rice Porridge with Egg - Including the Effect of Four Types of Thickening Agents Added After Blending - (査読あり)	共	2023年1 月27日	Global Journal of Medical Research: L Nutrition & Food Science Volume 23 Issue 1 Version 1.0 Year 2023 5-8	Mayumi Hirabayashi, Shoko Kondo & <u>Naomi Katayama</u>
論 文 フロンティア	味覚嗅覚検査とは	単	2018年 8月22日	愛知県菓子専門学校 1-10	<u>片山直美</u>
	味覚嗅覚検査並びに食物アレルギー	単	2018年 8月28日	ユマニテク医療専門学校 1-12	<u>片山直美</u>
	八雲町ならびに熊石における住民 健診における味覚・嗅覚検査結果 発表	単	2018年 9月28日	北海道八雲町 1-5	<u>片山直美</u>
	Comparison between Taste, Olfactometry Result and Lifestyle in the Yakumo-Town Inhabitant's Examination	共	2018年11 月12-16日	WGC国際学会 290-291	<u>Naomi Katayama</u> et al
	美味しく食べて健康に 高野豆腐 と高カロリー豆腐の勧め	単	2018年 12月2日	日本食育学会後援 会 1-5	<u>片山直美</u>
	愛知県現任保育士スキルアップ講 習会 栄養士に関する基礎知識	単	2018年 12月8日	愛知県現任保育士スキ ルアップ講習会 栄養士 に関する基礎知識 1-20	<u>片山直美</u>
	愛知県現任保育士スキルアップ講習 会 食育計画の作成と活用	単	2018年 12月8日	愛知県現任保育士スキ ルアップ講習会 食育計 画の作成と活用 1-12	<u>片山直美</u>
	宇宙で生きる:昆虫とハーブを用 いた宇宙食の必要性	単	2020年10 月29日	第64回宇宙科学技術連 合大会 3G14	<u>片山直美</u>
	宇宙食における昆虫食の必要性 —コオロギパン—	単	2021年11 月10日	第65回宇宙科学技術連 合大会 2H07	<u>片山直美</u>

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	八雲町住民健診における味覚・嗅 覚検査結果(2017年度)	単	2018年 1月7日	第5回 嗅覚冬のセミナ ー 有馬温泉(兵庫)	<u>片山直美</u>
	遺伝子解析を用いた時間栄養学	単	2018年 1月10日	第5回 生活リズムと食 のセミナー 高知県立大学(高知)	<u>片山直美</u>
	MDS-34 P01 ポスター 宇宙食におけるハーブの利用	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	近藤里奈、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	MDS-34 P02 ポスター 宇宙食としてのバターとチーズの 可能性	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	新美鈴奈 中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	MDS-34 P03 ポスター 宇宙食としての全粒粉パスタの食 味評価(高齢者)	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	太田茉希、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	MDS-34 P04 ポスター 宇宙食としての全粒粉パスタの食 味評価(若年層)	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	花井祐美、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	MDS-34 - 01 口頭発表 高カロリー豆腐の宇宙食としての 可能性	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	中山ゆい、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	MDS-34 - 02 口頭発表 宇宙食として利用したい高カロリー 豆腐の食味評価	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	梅田真帆、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	MDS-34 - 03 宇宙食として利用したいスープの 食味評価	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	佐藤佳奈、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	MDS-34 - 04 口頭発表 宇宙食利用のための災害食の食 品表示の必要性	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	井藤志穂、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	MDS-34 - 05 口頭発表 宇宙食における昆虫食の重要性	共	2018年 5月20日	日本地球惑星連合大会 2018年	片山直美、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
北部市場における防災のための備 蓄に関するアンケート調査 (口頭発表)	共	2018年 6月10日	日本栄養改善学会東海 支部会 2018年	三輪野優、近藤祥子、中山ゆ い、 <u>片山直美</u>	

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	高齢者における味覚・嗅覚検査結果 (口頭発表)	共	2018年 6月10日	日本栄養改善学会東海 支部会 2018年	小出英三、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	高齢者における歩行時間と身体計 測結果に関する研究 (口頭発表)	共	2018年 6月10日	日本栄養改善学会東海 支部会 2018年	上条美紀、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	北部市場における野菜と果物の購 入に関するアンケート調査結果 (口頭発表)	共	2018年 6月10日	日本栄養改善学会東海 支部会 2018年	村上七彩、中山ゆい、近藤祥 子、 <u>片山直美</u>
	一般家庭でもできる介護食に関す る研究 (口頭発表)	共	2018年 6月10日	日本栄養改善学会東海 支部会 2018年	大橋恵美、近藤祥子、中山ゆ い、 <u>片山直美</u>
	女子大学生アスリートにおける1 年間の栄養相談結果 (口頭発表)	共	2018年 6月10日	日本栄養改善学会東海 支部会 2018年	中山ゆい、 <u>片山直美</u>
	ポスター発表(PP2-166) Change of dizziness sense according to the generation in the Yakumo-cho inhabitant examination (2017)	共	2018年 6月11-15 日	UKK Uppsala Konset & congress XXX Barany Society Meeting	<u>Naomi Katayama</u> 1,2,3, Shoko Kondo2, Satofumi Sugimoto3, Wakako Kinoshita3, Masaaki Teranichi3, Michihiko Sone3, Yasushi Fujimoto3, Hironao Ootake4, Hiroaki Suzuki5, Saiko Sugiura5, Takafumi Nakada5, Seichi Nakata6, Tsutomu Nakashima7, Koji Suzuki8
	WY-342 F4.7-0006-18 Application to space foods of the disaster food ポスター	共	2018年7 月15-20日	COSPAR2018 F4.7 「Space nutrition and Space Agriculture」	<u>Katayama Naomi</u> , Kondo Shoko, Nakayama Yui
	WT-343 F4.7-0007-18 KIBO Industry, Innovates in aerospace ポスター	共	2018年7 月15-20日	COSPAR2018 F4.7 「Space nutrition and Space Agriculture」	<u>Katayama Naomi</u> , Paillar Jwan- Philippe
	WT-345 F4.7-0009-18 Usefulness of the insect food in the long-term space stay ポスター	共	2018年7 月15-20日	COSPAR2018 F4.7 「Space nutrition and Space Agriculture」	<u>Katayama Naomi</u> , Nakayama Yui, Yamashita Masamichi
	F4.7-0001-18 Using of the herb in space foods	共	2018年7 月15-20日	COSPAR2018 F4.7 「Space nutrition and Space Agriculture」	<u>Katayama Naomi</u> , Yamashita Masamichi
	PEX.2.-0030-18 (solicited) Space agriculture for Manned exploration of astrobiology on Mars	共	2018年7 月15-20日	COSPAR2018 F4.7 「Main Scientific Organizer: Foing Bernard	<u>Katayama Naomi</u> , Yamashita Masamichi



区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
学会発表				H Deputy Organizer]	
	遺伝子解析を用いた女子学生アスリートに対する栄養指導結果-漕艇部女子大学生5名- (口頭発表)	共	2018年9月4日	日本栄養改善学会 2019【新潟】	中山ゆい、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	沢あざみの有効利用のための調理方法に関する研究 (ポスター)	共	2018年9月4日	日本栄養改善学会 2019【新潟】	千葉史子、中山ゆい、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	家庭でも手軽にできる介護食に関する研究 (ポスター)	共	2018年9月4日	日本栄養改善学会 2019【新潟】	近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	八雲町住民健診における3年間の味覚・嗅覚検査結果-2015から2017年の3年間 (口頭発表)	共	2018年9月4日	日本栄養改善学会 2019【新潟】	<u>片山直美</u> 、近藤祥子、中山ゆい
	宇宙食における味覚・嗅覚の重要性(口頭発表)	共	2018年9月23日	日本宇宙生物科学会 2019(東北大学)	<u>片山直美</u> 、宇宙農業サロン
	壮年から高齢者における高カロリー豆腐摂取による骨格筋増強に関する研究 (口頭発表)	共	2018年10月6日	東海北陸栄養研究会 2018【国立病院機構】	中山ゆい、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	高齢者における高カロリー豆腐を用いたたんぱく質摂取量増加の骨格筋量増強効果 (ポスター)	共	2018年10月7日	日本肥満学会 2018(神戸)	<u>片山直美</u> 、中田誠一
	宇宙食におけるハーブと昆虫の必要性 (口頭発表)	共	2018年10月25日	宇宙科学技術連合大会(久留米)	<u>片山直美</u> 、宇宙農業サロン
	マジックライスを用いた災害時においても健康的に過ごすための工夫-血糖値検査を含めて- (口頭発表)	共	2018年11月9日	美味技術学会 2018(大阪)	大久保うらら、白井香菜留、岡村和、吉田彩峰 栗田侑季、太田さくら、田中奈々美、入江田萌 近藤祥子、中山ゆい、 <u>片山直美</u>
	大学生アスリートの昼食における栄養指導 (口頭発表)	共	2018年11月9日	美味技術学会 2018(大阪)	中山ゆい 1、 <u>片山直美</u> 1,2、近藤祥子 3
	マイクロダイエットとミールタイム (口頭発表)	共	2018年11月9日	美味技術学会 2018(大阪)	永山明日香、種戸奈々、太田千奈美、近藤祥子、中山ゆい、 <u>片山直美</u>
	2018年度八雲町住民健診における味覚検査と嗅覚検査の結果 (口頭発表1)	共	2018年11月9日	美味技術学会 2018(大阪)	<u>片山直美</u> 、中山ゆい、近藤祥子

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	Nourishment instruction based on the gene analysis result for The university student athlete (口頭発表)	共	2018年 11月12- 15日	WGC2018 シンガポ ール	Yui Nakayama1, <u>Naomi Katayama</u> 1,2 and Shoko Kondo3
	Comparison between taste, olfactometry result and lifestyle in the Yakumo-town inhabitants examination (口頭発表)	共	2018年11 月12-15 日	WGC2018 シンガポ ール	<u>Naomi Katayama</u> Syouko Kondo, Yui Nakayama, Hironao Ootake, Masaaki Teranishi, Michihiko Sone, Yasushi Fujimoto, Hirokazu Suzuki, Takafumi Nakada, Seiya Gotou, Seiichi Nakata, Tsutomu Nakashima
	Comparison between eating habits improvement by using the caloric- tofu and gene analysis result -for elderly people- (口頭発表)	共	2018年11 月12-15 日	WGC2018 シンガポ ール	<u>Naomi Katayama</u> 1, Yui Nakayama , Shoko Kondo
	学生に対して行った災害に対する 経験と家庭における防災グッズと 防災食備蓄状況アンケート結果 (ポスター)	共	2018年11 月24-25 日	日本給食経営管理学会 (埼玉)	山下三香子、 <u>片山直美</u> 、上地加 容子、松藤泰代
	学生に対して行った災害における 備えについてのアンケート調査結 果 (ポスター)	共	2018年11 月24-25 日	日本給食経営管理学会 (埼玉)	松藤泰代、 <u>片山直美</u> 、上地加容 子、山下三香子
	学生に対して行った防災食備蓄状 況関連のアンケート結果 (ポスタ ー)	共	2018年11 月24-25 日	日本給食経営管理学会 (埼玉)	上地加容子、 <u>片山直美</u> 、山下三 香子、松藤泰代
	遺伝子解析結果に基づく大学生漕 艇部における栄養指導結果 (口頭発表)	共	2018年11 月24-25 日	日本給食経営管理学会 (埼玉)	中山ゆい、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	八雲町住民検診における味覚・嗅 覚検査結果2018 (ポスター)	共	2018年11 月24-25 日	日本給食経営管理学会 (埼玉)	<u>片山直美</u> 、中山ゆい、近藤祥子
	八雲町住民検診自記式アンケート を用いた自覚的なめまい感と耳の 聞こえ、耳鳴りに関する調査結果と 重心動揺検査結果の比較(2005、	共	2018年 11月29日	日本めまい平衡神経医 学会2018(山口)	<u>片山直美</u> 、中田誠一、中田隆 文、杉本賢文、寺西正明、曾根 三千彦、中島務、長谷川

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
学会発表	2007と2015, 2017年の比較(ポスター)				
	美味しく食べて健康に 高野豆腐と高カロリー豆腐の勧め(口頭発表)	単	2018年12月2日	日本食育学会(広島)	片山直美
	八雲町住民健診における味覚・嗅覚検査結果—過去10年(2009-2018)を振り返って—(口頭発表)	単	2019年1月13日	嗅覚冬のセミナー	片山直美
	ラインスプレッドテスト(LST)を利用した介護食に関する研究	共	2019年6月9日	日本栄養改善学会東海支部総会(ウインク愛知)	榎原愛生、近藤祥子、中山ゆい、片山直美 P32
	日本人が好む機内食のアンケート調査の結果	共	2019年6月9日	日本栄養改善学会東海支部総会(ウインク愛知)	入山紗優、近藤祥子、中山ゆい、片山直美 P53
	乳酸菌・ヨーグルトに関する研究—菌種・原材料の異なるヨーグルトの作成と食味評価結果	共	2019年6月9日	日本栄養改善学会東海支部総会(ウインク愛知)	関根愛、近藤祥子、中山ゆい、片山直美 P59
	膨張剤の種類の違いがケーキの膨らみに与える影響	共	2019年6月9日	日本栄養改善学会東海支部総会(ウインク愛知)	馬場水萌、近藤祥子、中山ゆい、片山直美 P60
	クッキーの硬さの好みに関する研究	共	2019年6月9日	日本栄養改善学会東海支部総会(ウインク愛知)	岩田里緒、近藤祥子、中山ゆい、片山直美 P61
	20歳代女子学生に対する30日間のガム咀嚼に関するアンケート調査結果	共	2019年6月22日	日本食育学会(広島)	櫻井みつき、近藤祥子、中山ゆい、片山直美 P44-45
	高齢者に対する咀嚼に関するアンケート調査結果	共	2019年6月22日	日本食育学会(広島)	小笠原侑香、近藤祥子、中山ゆい、片山直美 P46-47
	児童生徒に向けたしっかり噛むためのおやつ作り教室—オリジナルシリアルバー作り—	共	2019年6月22日	日本食育学会(広島)	後藤沙樹、近藤祥子、中山ゆい、片山直美 P48-49
	高齢者に向けたしっかり噛むためのおやつ作り—オリジナルシリアルバー作り—	共	2019年6月22日	日本食育学会(広島)	奥村真利亜、近藤祥子、中山ゆい、片山直美 P50-51
	2種類の臭い検査における結果の比較—臭いスティックとオープンエッセンス—	共	2019年6月22日	日本食育学会(広島)	片山直美、近藤祥子、中山ゆい P60-61

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	Sanitation management in the food service (ATP test and Staphylococcus aureus test)	共	2019年 8月17日	第十回全国環境化学学会(国際学会:中国、南開大学)	<u>Naomi Katayama</u> , Shoko Kondo, Yui Nakayama and Takeshi Tamura. P56
	八雲町住民健診における味覚・嗅覚検査結果 10年間に おける変化	共	2019年 9月7日	日本栄養改善学会総会(富山)	<u>片山直美</u> 、近藤祥子、中山ゆい、後藤聖也、寺西正明、曾根三千彦、鈴木宏和、中田誠一、大竹宏直、中島務 P213
	八雲町住民健診における嗅覚検査結果(2011)(ポスター)	共	2019年 9月18日	日本味と匂い学会総会(高知)	<u>片山直美</u> P116
	Olfactometry and Salt Taste Examination for Ten Years (2009-2018) in the Yakumo Study - the Data of the Testee list.	共	2020年9月20日— 22日	Food science and Nutrition	<u>Naomi Katayam</u> P140
	調理技術向上のためのオムレツ作成	共	2019年 10月5日	国立病院機構東海北陸栄養研究会(名古屋)	矢野可純、 <u>片山直美</u> P20
	めまいを起こす危険因子の検討:八雲町住民健診から	共	2019年 10月24日	日本めまい平衡医学会総会(富山)	中島務、中田隆文、 <u>片山直美</u> 、杉浦彩子、内田育恵、寺西正明 P425
	後半規管膨大部の内リンパ腔拡張症例の検討	共	2019年 10月24日	日本めまい平衡医学会総会(富山)	杉本賢文、吉田忠雄、寺西正明、 <u>片山直美</u> 、曾根三千彦 P503
	男性7名、女性5名の2005年から2010年の八雲町住民健診における重心動揺検査結果の変化	共	2019年 10月24日	日本めまい平衡医学会総会(富山)	<u>片山直美</u> 、中田隆文、中島務、杉本賢文、中田誠一、大竹宏直、寺西正明、曾根三千彦 P518
	八雲町住民健診における味覚・嗅覚県作家(2019)	共	2019年 11月22日	美味技術学会総会(岐阜)	<u>片山直美</u> 、近藤祥子、中山ゆい P7
	スタンプテスト(黄色ブドウ球菌)をもちた衛生検査—調理実習における手洗い指導—	共	2019年 11月22日	美味技術学会総会(岐阜)	青山千紘、近藤祥子、中山ゆい、田村孝志、 <u>片山直美</u> P8
	調理実習における野菜用まな板と肉用まな板のATP検査結果	共	2019年 11月22日	美味技術学会総会(岐阜)	岩田絵美、近藤祥子、中山ゆい、田村孝志、 <u>片山直美</u> P9
	災害食に関するアンケート調査結果—5年間保証のアレルギーフリー・ハラール認証クッキー2種類—	共	2019年 11月22日	美味技術学会総会(岐阜)	大野悠里加、近藤祥子、中山ゆい、田村孝志、 <u>片山直美</u>

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	女子大学生に対して行った塩味 検査結果	共	2019年 11月23日	日本給食経営管理学会 総会(文理大学)	安藤佑子、近藤祥子、中山ゆ い、仲彩里、佐々木奈津季、 <u>片 山直美</u> P40
	女子大学生に対して行った咀嚼 に関するアンケート調査結果	共	2019年 11月23日	日本給食経営管理学会 総会(文理大学)	池崎寛子、近藤祥子、中山ゆ い、仲彩里、佐々木奈津美、 <u>片 山直美</u> P40
	女子大学生に対して行った2種 類の簡易嗅覚検査結果の比較	共	2019年 11月23日	日本給食経営管理学会 総会(文理大学)	天野可菜、近藤祥子、中山ゆ い、仲彩里、佐々木奈津季、 <u>片 山直美</u> P41
	高校生に対して行った2種類 の簡易嗅覚検査結果の比較	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中 部支部会(名古屋)	石黒理子、近藤祥子、中山ゆ い、仲彩里、佐々木奈津季、 <u>片 山直美</u>
	高校生と女子大生と壮年者に対 する歯に関するアンケート調査 結果	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中 部支部会(名古屋)	岡本真依、近藤祥子、中山ゆ い、 <u>片山直美</u>
	高校生、女子大学生、壮年者に 対する間食摂取の有無に関する アンケート調査結果	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中 部支部会(名古屋)	奥田果歩、近藤祥子、中山ゆ い、 <u>片山直美</u>
	壮年者に対して行った2種類 の簡易嗅覚検査結果の比較	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中 部支部会(名古屋)	近藤虹帆、近藤祥子、中山ゆ い、仲彩里、佐々木奈津季、 <u>片 山直美</u>
	高校生と壮年者に行った塩味検 査結果	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中 部支部会(名古屋)	鈴木沙帆、近藤祥子、中山ゆ い、仲彩里、佐々木奈津季、 <u>片 山直美</u>
	高校生に対して行った咀嚼に関 するアンケート調査結果	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中 部支部会(名古屋)	堀澤玲加、近藤祥子、中山ゆ い、仲彩里、佐々木奈津季、 <u>片 山直美</u>
	壮年者に対して行った咀嚼に関 するアンケート調査結果	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中 部支部会(名古屋)	三尾佳帆、近藤祥子、中山ゆ い、仲彩里、佐々木奈津季、 <u>片 山直美</u>
	調理実習時の簡易ATP測定値 を用いた衛生教育前後のコンロ のつまみと水道の蛇口における ATP検査値比較結果	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中 部支部会(名古屋)	田下真梨、近藤祥子、中山ゆ い、仲彩里、佐々木奈津季、 <u>片 山直美</u>
	調理実習時の簡易ATP検査値 を用いた衛生教育前後の肉用包	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中 部支部会(名古屋)	青木智香、近藤祥子、中山ゆ い、仲彩里、佐々木奈津季、 <u>片 山直美</u>

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
学会発表	丁と柄と刃における ATP 測定値比較結果				<u>山直美</u>
	調理実習時の簡易 ATP 検査値を用いた衛生教育前後の野菜用包丁と柄と刃における ATP 測定値比較結果	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中部支部会(名古屋)	加賀爪亜衣、調理実習時の簡易ATP検査値を用いた衛生教育前後の肉用包丁と柄と刃におけるATP測定値比較結果
	アフタヌーンティーから知る英国ビクトリア朝の食生活	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中部支部会(名古屋)	畔柳咲希、犬飼真緒、鹿島真優、 <u>片山直美</u>
	2 カ月間の食事摂取指導による女子大学生の体組成変化—1名の女子大学生の3食を指導した2カ月間の記録—	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中部支部会(名古屋)	犬飼真緒、鹿島真優、畔柳咲希、 <u>片山直美</u>
	沢あざみ粉を用いたパン作りに関する研究—食の世界遺産である沢あざみの有効利用に関する研究—	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中部支部会(名古屋)	鹿島真優、畔柳咲希、犬飼真緒、 <u>片山直美</u>
	壮年から高齢者における味覚・嗅覚・咀嚼力の実態調査研究—青年における味覚・嗅覚・咀嚼力の実態調査研究との比較を含む—	共	2019年 11月30日	日本生物環境工学会中部支部会(名古屋)	芦原瑤子、川野寧々、渋谷麻理香、七尾美沙希、間瀬偉乃里、阿部みなみ、高野真梨奈、成元佑菜、 <u>片山直美</u>
	壮年から高齢者に対して行った甘味閾値検査結果と血液検査結果の比較(2021年度北海道Y町住民検診結果)	共	2020年 9月2-4日	栄養改善学会(札幌)紙面開催と発表 G-06	<u>片山直美</u> 、平林真由美、伊藤明美、近藤祥子、中山ゆい
	簡易塩味検査キット(ソルセイブ)を用いた塩味閾値と血圧測定結果の比較	共	2020年 9月2-4日	栄養改善学会(札幌)紙面開催と発表 H-35	伊藤明美、平林真由美、近藤祥子、中山ゆい、 <u>片山直美</u>
	宇宙で生きる—昆虫とハーブを用いた宇宙食の必要性—	単	2020年 10月29日	宇宙科学技術連合講演会(Web)3G14	<u>片山直美</u>
	大学祭において行ったソルセイブを用いた簡易食塩濃度認知検査結果	共	2020年10月23-25日	美味学会(Web)	梅田捺美、伊藤明美、平林真由美、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	大学祭参加者に対して行ったテーストディスクを用いた塩味検査結果	共	2020年10月23-25日	美味学会(Web)	勝野花菜、平林真由美、伊藤明美、近藤祥子、 <u>片山直美</u>

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	大学祭参加者に対して行ったテ ーストディスクを用いた甘味検査 結果	共	2020年10 月23-25 日	美味学会(Web)	藤澤美賢、平林真由美、伊藤明 美、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	大学祭参加者に対して行ったテ ーストディスクを用いた酸味検査 結果	共	2020年10 月23-25 日	美味学会(Web)	細江悠里、平林真由美、伊藤明 美、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	大学祭参加者に対して行ったで ーすとディスクを用いた苦味検 査結果	共	2020年10 月23-25 日	美味学会(Web)	榊原真菜、平林真由美、伊藤明 美、近藤祥子、 <u>片山直美</u>
	大学祭において行った簡易嗅覚 検査結果	共	2020年10 月23-25 日	美味学会(Web)	亀山結衣、近藤祥子、平林真由 美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	大学祭において行ったオープン エッセンスを用いた簡易嗅覚検 査結果	共	2020年10 月23-25 日	美味学会(Web)	小池真香、近藤祥子、平林真由 美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	女子大学生において行ったオー プンエッセンスを用いた簡易嗅 覚検査結果	共	2020年10 月23-25 日	美味学会(Web)	児玉明日香、近藤祥子、平林真 由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	大学祭に参加した女子大学生の 歯に関するアンケート調査結果	共	2020年10 月23-25 日	美味学会(Web)	星野美空、近藤祥子、平林真由 美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	大学祭に参加した高校生と壮年 者の歯に関するアンケート調査 結果	共	2020年10 月23-25 日	美味学会(Web)	右京咲良、近藤祥子、平林真由 美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	女子大学生 55名の歯に関する アンケート調査結果	共	2020年10 月23-25 日	美味学会(Web)	有賀千紘、近藤祥子、平林真由 美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	女子大学生に対して行った咀嚼 に関するアンケート調査結果	共	2020年10 月23-25 日	美味学会(Web)	曾山唯、近藤祥子、平林真由 美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	大学祭に参加した女子大学生に 対して行った咀嚼に関するアン ケート調査結果	共	2020年10 月23-25 日	美味学会(Web)	石黒綾乃、近藤祥子、平林真由 美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	大学祭で行った咀嚼に関するア ンケート調査結果—高校生と壮 年者の比較—	共	2020年10 月23-25 日	美味学会(Web)	内田博み、近藤祥子、平林真由 美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	肉用包丁の柄と刃の衛生検査結果—ATP 検査とスタンプテスト(微生物検査)結果—	共	2020年10月23—25日	美味学会(Web)	伊藤明美、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	ラインスプレッドテスト(LST)を用いた市販品の粘度測定結果—市販されているユニバーサルデザインフード(UDF)を用いて—	共	2020年10月23—25日	美味学会(Web)	平林真由美、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	2019年度に行われた八雲町住民検診における年代別の自覚的なめまい感と耳鳴り、味覚、嗅覚検査結果	共	2020年11月27日	めまい平衡医学会(東京)第19群 診断統計1 O19-5	<u>片山直美</u> 、吉田忠雄、中田隆文、中島務、中田誠一、杉本賢文、寺西正明、曾根三千彦
	Age and gender recognition by 12 types of simple olfactory tests	共	2021年2月1日	COSPAR(オーストラリア)ハイブリッド(Web)	<u>Naomi Katayama</u> , Yui Nakayama, Shoko Kondo, Mayumi Hirabayashi, Akemi Ito, Space Agriculture Task Force
	Age and gender perceives concentration in simple taste test (Solseve: Salty)	共	2021年2月1日	COSPAR(オーストラリア)ハイブリッド(Web)	<u>Naomi Katayama</u> , Akemi Ito, Mayumi Hirabayashi, Shoko Kondo, Yui Nakayama
	北海道Y町において行った嚙下に関するアンケート調査結果	単	2021年10月1—2日	日本栄養改善学会総会(Web) 紙面開催	<u>片山直美</u>
	ラインスプレッドテスト(LST)を用いた市販品の粘度測定結果—市販されているUDF(歯茎でつぶせる)を用いて—	共	2021年11月5日	美味技術学会 (Web) P5 口頭	平林真由美、 <u>片山直美</u>
	厨房におけるまな板の衛生検査結果	共	2021年11月5日	美味技術学会 (Web) P4 口頭	伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	宇宙食における昆虫食の必要性—コオロギパン—	単	2021年11月10日	宇宙科学技術連合総会(Web) 2H07 口頭	<u>片山直美</u>
	2019年度の八雲町住民検診における自覚的なめまい感、耳鳴り、頭痛、味覚、嗅覚に関する年代別結果	共	2021年11月11日	日本めまい平衡医学会総会(P07-6)) 口頭(東京)	<u>片山直美</u> 、吉田忠雄、中田隆文、杉本賢文、大竹宏直、寺西正明、曾根三千彦、中島務
	MRIにて観察された卵円窓への球形嚢接触を伴う著明前庭内リンパ水腫症例の前庭所見の特徴	共	2021年11月12日	日本めまい平衡医学会総会(P27-7)) 口頭(東京)	杉本賢文、 <u>片山直美</u> 、吉田忠雄、寺西正明、曾根三千彦



区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	長期宇宙滞在と宇宙食の可能性	単	2021年11 月25日	日本沙漠学会 (Web) 口頭	<u>片山直美</u>
	菌茎でつぶせる野菜献立(鮭と野菜のかき玉)に対して行った8種類の増粘剤のラインスプレッドテスト(LST)結果の比較	共	2021年12 月4日	日本生物環境工学会北 陸支部会学生発表会 (Web) セッション A-1 口頭	平林真由美、 <u>片山直美</u>
	包丁の刃と柄とまな板における70%アルコール消毒と次亜塩素酸水消毒の比較	共	2021年12 月4日	日本生物環境工学会北 陸支部会学生発表会 (Web) セッション A-2 口頭	伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	2種類の簡易臭い検査キット(臭いスティックとオープンエッセンス)結果の比較	共	2021年12 月4日	日本生物環境工学会北 陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-1 口頭	久保紗矢、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	カルシウム摂取量に関するアンケート調査結果	共	2021年12 月4日	日本生物環境工学会北 陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-2 口頭	永田朝葵、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	まな板(肉用、魚用、野菜用)における次亜塩素酸消毒後のATP検査と微生物検査の結果	共	2021年12 月4日	日本生物環境工学会北 陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-3 口頭	山邊由衣、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	まな板(肉用、魚用、野菜用)におけるアルコール消毒後のATP検査と微生物検査の結果	共	2021年12 月4日	日本生物環境工学会北 陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-4 口頭	若杉 優、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	簡易塩味検査キット(ソルセイブ)を用いた検査結果	共	2021年12 月4日	日本生物環境工学会北 陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-5 口頭	坂本楓華、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	簡易臭い検査(オープンエッセンス)による臭い検査結果	共	2021年12 月4日	日本生物環境工学会北 陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-6 口頭	大桑愛子、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	簡易臭い検査キット(臭いスティック)を用いた嗅覚認知検査結果	共	2021年12 月4日	日本生物環境工学会北 陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-7 口頭	加藤なつめ、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
学会発表	歯に関するアンケート調査結果	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-8 口頭	渋谷麻理香、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	食塩摂取量に関するアンケート調査結果	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-9 口頭	服部由弥、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	水道の蛇口とコンロのつまみと調理台における次亜塩素酸消毒後のATP検査と微生物検査の結果	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-10 口頭	早川優希、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	の蛇口とコンロのつまみと調理台におけるアルコール消毒後のATP検査と微生物検査の結果	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-11 口頭	春田瑞希、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	咀嚼に関するアンケート調査結果	共	2021年12月4日	日本生物環境工学会北陸支部会学生発表会 (Web)セッション B-12	田中琴弓、近藤祥子、平林真由美、伊藤明美、 <u>片山直美</u>
	Importance of taste and smell in Space Food	単	2022年7月16日-24日	COSPAR2022 ギリシャ 口頭発表 F4.5 Space food and Nutrition	<u>Naomi Katayama</u>
	Questionnaire survey results on chewing and swallowing of 90 people who participated in the health class	単	2022年8月20日	ICD パシフィコ横浜 ポスター発表 PS-12-4 16:00-17:00 Poster Session: Community Nutrition	<u>Naomi Katayama</u>
	健康教室に参加した100名のカルシウム摂取アンケート調査結果	単	2022年9月17日	第36回日本宇宙生物科学会 名古屋大会 名古屋女子大学ブリーフプレゼンテーション 口頭発表	<u>片山直美</u>
N市M区における健康教室に参加した21名の高齢者の味覚・嗅覚・咀嚼力検査結果	単	2022年9月16-19日 2022年9月18日	第69回 日本栄養改善学会 川崎医療福祉大学 栄養教育・食育 7 D-8-1	<u>片山直美</u>	

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月 (日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表				口頭発表	
	宇宙で生きる 味覚・嗅覚・ 咀嚼・嚥下の重要性 -昆虫食を 含めて-	単	2022年11 月2日-4 日 2022年11 月3日	宇宙科学技術連合大 会 熊本大会 3J16 口頭発表	<u>片山直美</u>
	北海道 Y 町と愛知県 N 市の高 齢者 (60 歳以上) における自覚 的なめまい感と簡易味覚・嗅覚 検査結果の比較	単	2022年11 月18日	第81回 日本めまい 平衡医学会学術総会 2022年11月16日-18 日 奈良県コンベン ションセンター (奈良 市) 一般演題 (ポスター) P25 群「臨床統計③」 13:55~14:37 演題番号: P25-06	<u>片山直美</u>
	健康教室に参加した 65 名の味覚・ 嗅覚検査結果	共	2022年11 月26日- 27日 26日	日本生物環境工学会、 東海・北信越合同学生発 表会 名古屋女子大学 セッション A1	今枝美月、 <u>片山直美</u>
	女子大学生 61 名の食塩摂取アン ケート調査結果	共	2022年11 月26日- 27日 26日	日本生物環境工学会、 東海・北信越合同学生発 表会 名古屋女子大学 セッション A2	石川結葉、 <u>片山直美</u>
	61 名のカルシウム摂取アンケート 調査結果	共	2022年11 月26日- 27日 26日	日本生物環境工学会、 東海・北信越合同学生発 表会 名古屋女子大学 セッション A3	小林智美、 <u>片山直美</u>
	21 名の高齢者のカルシウムと食塩 摂取アンケート調査結果	共	2022年11 月26日- 27日 26日	日本生物環境工学会、 東海・北信越合同学生発 表会 名古屋女子大学 セッション A4	小林梨奈、 <u>片山直美</u>
	153 名の女子大学生におけるソル セイブ(塩味)検査結果	共	2022年11 月26日- 27日 26日	日本生物環境工学会、 東海・北信越合同学生発 表会 名古屋女子大学 セッション B1	渡辺麻衣、 <u>片山直美</u>
	153 名の女子大学生における臭い スティックによる嗅覚検査結果	共	2022年11 月26日-	日本生物環境工学会、 東海・北信越合同学生発	後藤希香、 <u>片山直美</u>

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	健康教室に参加した100名の食塩 摂取アンケート調査結果	共	27日 26日 2022年11 月26日— 27日 26日	表会 名古屋女子大学 セッション B2 日本生物環境工学会、 東海・北信越合同学生発 表会 名古屋女子大学 セッション B3	福井あゆ、 <u>片山直美</u>
	健康教室に参加した100名のカル シウム摂取アンケート調査結果	共	2022年11 月26日— 27日 26日	日本生物環境工学会、 東海・北信越合同学生発 表会 名古屋女子大学 セッション B4	長谷川桃香、 <u>片山直美</u>
	健康教室に参加し111名の味覚・ 嗅覚検査結果	共	2022年11 月26日— 27日 26日	日本生物環境工学会、 東海・北信越合同学生発 表会 名古屋女子大学 セッション B5	加藤千尋、 <u>片山直美</u>
学会発表					
テレビ、 新聞、ラ ジオ、雑 誌の取材	松阪屋カトレアキッチンにおけるコ ラボ事業 メニュー提案「健康お せっかい膳」の取材	単	2019年 3月9日	CBC花咲タイムズ	<u>片山直美</u>
	「昆虫食について」	単	2020年 9月26日	NHK 広島 (アーカイブスでも公開)	<u>片山直美</u>
	「昆虫食について」	単	2020年 10月	NHK 全国 (アーカイブスでも公開)	<u>片山直美</u>
	「昆虫食の有用性について」	単	2021年 1月12日	中京テレビ「キャッチ」 (LINE でも公開)	<u>片山直美</u>
	ウイズコロナの給食のあり方を考える	単	2021年 12月8日	食品産業新聞 月刊メニューアイデア増 刊号「妥当コロナ 免疫 力アップレシピ」 24-27	<u>片山直美</u>
講演会、 その他	美味しく食べて健康に 愛知の味 味噌煮込みラーメン作り	共	2018年 1月6日	愛知県名古屋市瑞穂区 児童館	<u>片山直美</u> 他 学生8名
	美味しく食べて健康に 愛知の味 味噌煮込みパスタ作り	単	2018年 1月26日	愛知県名古屋市瑞穂保 健所 老人会キラキラ教 室	<u>片山直美</u> 他 学生8名
	食べて遊んでよく寝よう 遺伝子解析を用いた時間栄養学	単	2018年2 月10-12 日	日本食育学会会議シン ポジウム	<u>片山直美</u>

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月 (日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
講演会、 その 他	美味しく食べて健康に 健腸長寿 なお話し	単	2018 年 3 月 27 日	名古屋ヤクルト ヤクルト レディ 乳酸菌講演会	片山直美
	美味しく食べて健康に 健腸長寿 なお話し	単	2018 年 3 月 29 日	瑞浪ヤクルト ヤクルトレ ディ 乳酸菌講演会	片山直美
	ヤクルト 健康フォーラムにて 健 腸長寿なお話し の講演	単	2018 年 5 月 19 日	瑞穂小劇場において 390 名に向けて講演した	片山直美
	味覚・嗅覚について 味覚嗅覚検 査体験	単	2018 年 8 月 18 日	オープンキャンパスにお ける高校生対象の講演	片山直美
	味覚・嗅覚について 味覚嗅覚検 査体験	単	2018 年 8 月 22 日	愛知県菓子専門学校にお ける講演	片山直美
	味覚・嗅覚について 味覚嗅覚検 査体験	単	2018 年 8 月 27 日	ユマニテク医療大学校 おける講演	片山直美
	薬膳料理教室	共	2018 年 8 月 27 日	ユマニテク医療大学校 における講演	片山直美
	北海道八雲町における味覚嗅覚 に関する講演	共	2018 年 8 月 23-26 日	北海道八雲町住民健診 における味覚・嗅覚検査 について講演	片山直美他医師 3 名
	北海道八雲町並びに熊石におけ る味覚嗅覚検査結果講演	共	2018 年 9 月 28 日	北海道八雲町住民健診 における味覚・嗅覚検査 結果について講演」	片山直美他医師 3 名
	オリエンテーション 味覚嗅覚検査	共	2018 年 10 月 4 日	なごや健康カレッジ 1 回目	片山直美と学生 20 名他
	高校生体験授業	共	2018 年 10 月 8 日	名古屋女子大学 高校 生大学見学並びに授業 体験	片山直美と学生 1 名他
	食後の高血糖について	共	2018 年 10 月 18 日	なごや健康カレッジ 2 回目	片山直美と学生 20 名他
	認知症と 3 型糖尿病	単	2018 年 11 月 1 日	なごや健康カレッジ 3 回目	片山直美と田辺賢一と学生 20 名他
	味覚嗅覚検査体験と認知症予防所 食に付いて	共	2018 年 11 月 21 日	キラキラセミナーにおけ る講演	片山直美
認知症と運動	共	2018 年 11 月 22 日	なごや健康カレッジ 4 回目	片山直美と学生 20 名他	

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
講演会、 その 他	認知症予防食 薬膳食	共	2018年 12月13日	なごや健康カレッジ 5 回目	<u>片山直美</u> と学生 20 名他
	ウォーキングとまとめ	単	2018年 12月20日	なごや健康カレッジ 6 回目	<u>片山直美</u> と学生 20 名他
	広島修道高校における高野豆腐 利用の講演会	単	2018年 12月2日	日本食育学会議主催 のセミナーにおける講演	<u>片山直美</u>
	愛知県現任保育士スキルアップ講 習会 栄養士に関する基礎知識	共	2018年 12月	愛知県現任保育士スキ ルアップ講習会(名古屋 女子大学)	<u>片山直美</u>
	愛知県現任保育士スキルアブ講習 会 食育計画の作成と活用	共	2018年 12月8日	愛知県現任保育士スキ ルアップ講習会(名古屋 女子大学)	<u>片山直美</u>
	名古屋市瑞穂児童館とのコラボ事 業において児童向けのシリアルバ ー作成を行った。	共	2019年 1月5日	名古屋市瑞穂児童館と のコラボ事業において児 童向けのシリアルバー作 成を行った。	<u>片山直美</u> と学生 10 名
	名古屋市とのコラボ事業において 高齢者向けのシリアルバー作成を 行った。	単	2019年 1月10日	名古屋市とのコラボ事業 において高齢者向けの シリアルバー作成を行っ た。	<u>片山直美</u> と学生 10 名
	ヤクルト 健康フォーラムにて 健 腸長寿なお話し の講演	単	2019年 5月18日	瑞穂小劇場において 390名に向けて講演した	<u>片山直美</u>
	味覚・嗅覚について 味覚嗅覚検 査体験	単	2019年 8月22日	愛知県菓子専門学校にお ける講演	<u>片山直美</u>
	カスピの会における昆虫食の勧め についての講演	単	2019年 8月24日	カスピの会において昆 虫食について講演	<u>片山直美</u>
	味覚・嗅覚について 味覚嗅覚検 査体験	単	2019年 8月26日	ユマニテク医療大学校 における講演	<u>片山直美</u>
	薬膳料理教室	共	2019年 8月27日	ユマニテク医療大学校 における講演	<u>片山直美</u>
	北海道八雲町における味覚嗅覚 に関する講演	共	2019年8 月29-9月 1日	北海道八雲町住民健診 における味覚・嗅覚検査 について講演	<u>片山直美</u> 他医師 3 名

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
講演会、 その 他	オリエンテーション 味覚嗅覚検査	共	2019年 10月3日	なごや健康カレッジ 1 回目	片山直美と学生 15名他
	大学祭における味覚・嗅覚に関する講	共	2019年 10月6日	名古屋女子大学 大学 祭 味覚・嗅覚検査体験	片山直美と学生15名他
	食後の高血糖について	共	2019年 10月17日	なごや健康カレッジ 2 回目	片山直美と学生 15名他
	認知症と3型糖尿病	共	2019年 11月14日	なごや健康カレッジ 3 回目	片山直美と田辺賢一と学生 20 名他
	認知症と運動	共	2019年 11月21日	なごや健康カレッジ 4 回目	片山直美と学生 15名他
	認知症予防食 薬膳食	単	2019年 12月5日	なごや健康カレッジ 5 回目	片山直美と学生 15名他
	味覚嗅覚検査体験と認知症予防所 食に付いて	単	2019年 12月6日	味覚嗅覚検査体験と認 知症予防所食に付いて	片山直美
	愛知県現任保育士スキルアップ講 習会 栄養士に関する基礎知識	単	2019年 12月7日	愛知県現任保育士スキ ルアップ講習会(名古屋 女子大学)	片山直美
	愛知県現任保育士スキルアプ講習 会 食育計画の作成と活用	共	2019年 12月7日	愛知県現任保育士スキ ルアップ講習会(名古屋 女子大学)	片山直美
	名古屋市瑞穂児童館とのコラボ事 業において児童向けのシリアルパ ー作成を行った。	単	2019年 12月14日	名古屋市瑞穂児童館と のコラボ事業において児 童向けの野菜たっぷり生 春巻き作成を行った。	片山直美と学生 10名
	かがみがはら宇宙航空博物館で の昆虫食の勧め	共	2019年 12月15日	かがみがはら宇宙航空 博物館での昆虫食の勧 め講演	片山直美
	ウォーキングとまとめ	単	2019年 12月19日	なごや健康カレッジ 6 回目	片山直美と学生 15名他
	女性のライフステージ栄養学:年代 にあった栄養の摂取	共	2020年 1月22日	イーブルナゴヤでの働く 女性のための健康講座 において講演	片山直美
名古屋市とのコラボ事業において 高齢者向けの生春巻き作成を行っ	共	2019年 1月23日	名古屋市とのコラボ事業 において高齢者向けの	片山直美と学生 15名	

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
講演会、 その 他	た。			シリアルバー作成を行っ た。	
	名古屋市とのコラボ事業において 男の料理教室において生春巻き 作成を行った。	単	2020年 1月18日	名古屋市とのコラボ事業 において男性向けの料 理教室において野菜た っぷり生春巻き作成を行 った。	片山直美と学生 15名
	かがみがはら航空宇宙博物館講 演会での昆虫食試食会を行った。 (まゆこ、座座虫、イナゴ、蜂の子)	単	2021年12 月13日午 前	かがみがはら航空宇宙 博物館講演会での昆虫 食試食会	片山直美
	かがみがはら航空宇宙博物館講 演会での昆虫食試食会を行った。 (まゆこ、座座虫、イナゴ、蜂の子)	共	2021年12 月13日午 後	かがみがはら航空宇宙 博物館講演会での昆虫 食試食会	片山直美
	宇宙ステーションにおいて野口宇 宙飛行士がアジア宇宙研究 (Ahise)でハーブ(スイートバジル とホーリーバジル)を育ててくださ ったことに対してコメントを行った。	共	2021年2 月から3月	宇宙ステーションにおい て野口宇宙飛行士がア ジア宇宙研究(Ahise)で ハーブ(スイートバジル とホーリーバジル)を育 ててくださったことに対 して行っていただく追加実 験の打ち合わせとコメン トを行った。	片山直美、野口有里紗、曾我康 一、荒金恭一、谷垣文章
	東海理化(株)における女子ソフト ボールチームに対する栄養指導を 栄養アドバイザーとして行った。今 後も継続予定である。	単	2021年4月 から現在ま で	東海理化の女子ソフトボ ールチームは将来的に プロリーグ(ダイヤモンド リーグ)となる女子ソフト ボール部の摂取に対し て体力と持続力をつける ための栄養改善を行うた めに片山へ栄養相談ア ドバイザー業務を委託し てきたので引き受けた。 年間4回(3ヶ月ごと)を 予定している。	片山直美
敷島製パンにおける新製品研究ア ドバイザーとなった。	単	2021年4 月 から現在ま で	敷島製パンにおける研 究アドバイザー(栄養・咀 嚼・嚥下・昆虫食)として 新商品開発のアドバイ スを行っている。年間4回 (3ヶ月ごと)を予定して いる。	片山直美	



区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
講演会、 その他	敷島製パンによる「コオロギパン— 自由研究コンテスト— 審査員とな った。	共	2021年9月 30日	敷島製パンによる「コオ ロギパン—自由研究コン テスト— 審査員を務め て、各賞を決定した。 (Web)	片山直美、他
	敷島製パンによる「コオロギパン— 自由研究コンテスト— 審査員とし て授賞式に出席した。	共	2021年10 月16日	敷島製パンによる「コオ ロギパン—自由研究コン テスト— 授賞式に出席 し受賞者に賞状の授与 を行った。	片山直美、他
	宇宙生物科学会第36回大会大会 長として理事会に出席した。	共	2021年11 月19日	宇宙生物科学会第36回 大会大会長として理事會 に出席し、大会の概要と 準備の進捗状況を知ら せた。	片山直美、他
	第46回重症心身障害学会におい て座長を務めた。	共	2021年12 月10日	重症心身障害学会にお いて座長を務めた。0-3- 01~0-3-09 栄養関連 第二会場(Web)	片山直美、徳光亜矢
	カゴメ(株)との産学官連携コラボ 事業の打ち合わせを行った。	共	2021年12 月27日	カゴメ(株)における愛知 県が推奨する産学官連 携コラボ事業として本学 の2年生が行った取り組 みに関して、2022年6 月のポスター掲示のた めの打ち合わせを行っ た。	片山直美、他
	第35回宇宙生物科学会総会の報 告と第36回宇宙生物科学会総會 への引き継ぎ業務を行った。	共	2021年3 月17日	宇宙生物科学会第35回 大会から第36回大会へ の引き継ぎが行われた。	片山直美、他
	NEXCO 中日本との産学官連携コ ラボ事業の打ち合わせを行った。	共	2021年3 月30日	NEXCO 中日本との産学 官連携コラボ事業にお て、本学2年生が行った メニュー提案が採用さ れ、2022年6月に販売 予定となったため、日程 調整を行った。	片山直美、他

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
講演会、 その 他	敷島製パンによる「コオロギパン— 自由研究コンテスト— 審査員とな った。	共	2022年9 月27日	敷島製パンによる「コオ ロギパン—自由研究コン テスト— 審査員を務め て、各賞を決定した。 (Web)	片山直美、他
	敷島製パンによる「コオロギパン— 自由研究コンテスト— 審査員とし て授賞式に出席した。	共	2022年10 月9日	敷島製パンによる「コオ ロギパン—自由研究コン テスト— 授賞式に出席 し受賞者に賞状の授与 を行った。(Web)	片山直美、他
	火星居住のカギはカイコ 宇宙農 業「火星で食料生産 ミニ地球作り 居住へ」	単	2023年1 月22日	中日新聞	片山直美
	火星居住のカギはカイコ 宇宙農 業「火星で食料生産 ミニ地球作り 居住へ」	単	2023年1 月24日	中日新聞(Web)	片山直美
その 他 (報告書) 学会での 役職(座 長)	めまい平衡医学会の口頭発表第 19群 診断・統計1 座長	共	2020年 11月27日	めまい平衡医学会(東 京)	片山直美、大塚康司
	COSPARの口頭発表 F4.5 Space food and Nutrition 座長	共	2021年 2月1日	COSPAR(オーストラ リア)ハイブリッド(Web)	Naomi Katayama, Yasushi Kitaya
	第36回日本宇宙生物科学会(名 古屋女子大学大会)大会長	単	2022年9 月16日-18 日	日本宇宙生物科学会	大会長 片山直美
	めまい平衡医学会ポスター発表 P9群・臨床統計② 座長	共	2022年11 月17日	めまい平衡医学会(奈 良)	片山直美、晝間 清
2023年度日本生物環境工学 会・東海北信越学士絵発表会 大会長	単	2022年11 月25日-26 日	日本生物環境工学 会・東海北信越支部 会	大会長 片山直美	
その 他 (報告書) 委 員	栄養改善学会 評議員	単	2011年9 月から現在	日本栄養改善学会	片山直美
	栄養改善学会中部支部 総務委員	単	2011年12 月から現在	日本栄養改善学会中部 支部会	片山直美
	美味技術学会 評議員	単	2011年10 月から現在	美味技術学会	片山直美

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
そ の 他 (報告書) 委 員	日本めまい平衡医学会 専門会員	単	2011年12 月から現在	日本めまい平衡医学会	<u>片山直美</u>
	日本めまい平衡医学会評議員	単	2011年11 月から現在	日本めまい平衡医学会	<u>片山直美</u>
	日本給食経営管理学会評議員	単	2012年11 月から現在	日本給食経営管理学会	<u>片山直美</u>
	日本食育学会協議評議員、理事	単	2013年から 現在	日本食育学会協議	<u>片山直美</u>
	日本生物環境工学会中部支部会 代議員	単	2005年から 現在	日本生物環境工学会中 部支部会	<u>片山直美</u>
	宇宙農業サロン代表	単	2014年から 現在	宇宙農業サロン	<u>片山直美</u>
	食育学会協議 査読委員	単	2017年4 月から現在	本食育学会協議 学会 誌	<u>片山直美</u>
	日本看護医学会 査読委員	単	2017年 4月	日本看護医学会	<u>片山直美</u>
	給食経営管理学会 理事	単	2017年11 月から現在	日本給食経営管理学会	<u>片山直美</u>
	WGC プログラム委員	単	2017年 11月	WGC プロプログラム委員	<u>Naomi Katayama</u>
	日本地球惑星連合大会 2018 宇宙食と宇宙農業 コンビーナ、座 長	単	2018年 5月20日	地球惑星連合大会総会 幕張メッセ	<u>片山直美</u>
	COSPAR 2018 (パサデナ) 宇宙食と宇宙農業オーガナイザー 並びに座長	共	2018年7 月15-20 日	COSPAR 2018 (パサ デナ) 宇宙食と宇宙農業オー ガナイザー並びに座長	<u>Naomi Katayama</u>
	WGC プログラム委員	単	2018年 11月	WGC プロプログラム委員	<u>Naomi Katayama</u>
WGC国際学会 2018 座長	共	2018年 11月15日	WGC国際学会座長	<u>Naomi Katayama</u>	
日本栄養改善学会中部支部会 学	共	2019年	日本栄養改善学会中部	<u>片山直美、他</u>	

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
その 他 (報告書) 委 員	生演題 座長		6月9日	支部会 学生演題 座長	
	(中国)開南大学における Key Note Speaker として講演	共	2019年 8月24日	NCEC2019 (国際学 会:中国)における招待 講演を行った	<u>Naomi Katayama</u>
	日本生物環境工学会中部支部会 大会長	単	2019年11 月30-12 月1日	日本生物環境工学会中 部支部会大会長	<u>片山直美</u>
	日本重症心身障害学会 栄耀関連 座長	共	2021年12 月10日	日本重症心身障害学会 栄耀関連 座長	<u>片山直美、他</u>
	愛知県環境影響評価委員会委員	共	2016年4 月から現在	愛知県環境影響評価委 員会委員として会議に出 席している。	<u>片山直美、他</u>
	名古屋市環境影響評価委員会委員	共	2021年4 月から現在	名古屋市環境影響評価 委員会委員として会議に 出席している	<u>片山直美、他</u>
	愛知県公害対策委員	共	2021年10 月から現在	愛知県公害対策委員 として会議に出席してい る	<u>片山直美、他</u>
	第36回日本宇宙生物科学会名古屋 女子大学大会 大会長	単	2022年9 月16-18日	大会長を拝命した。	<u>片山直美</u>
	めまい平衡医学会ポスター発表 9群座長	共	2022年11 月17日	座長と行った。	<u>片山直美 他</u>
日本生物環境工学会東海北信越 学生発表会大会長	単	2022年11 月25日-6 日	大会長を拝命した。	<u>片山直美</u>	
その 他 (報告書)	H30年度 国立長寿医療研究セン ター研究助成金	共	平成30年	独立行政法人 国立長 寿医療研究センター	<u>片山直美、他</u>
	令和元年度 国立長寿医療研究セ ンター研究助成金	共	令和元年	独立行政法人 国立長 寿医療研究センター	<u>片山直美、他</u>
	令和元年度 アジア宇宙プロジェ クトに対する地上研究費	共	令和元年	JAXA、ACE	<u>片山直美、宇宙農業サロン</u>
	令和2年度 アジア宇宙プロジェ クトに対する地上研究費	共	令和2年	JAXA、ACE	<u>片山直美、宇宙農業サロン</u>

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
そ の 他 (報告書)	令和2年度 国立長寿医療研究センター研究助成金	共	令和2年	独立行政法人 国立長 寿医療研究センター	<u>片山直美</u> 他
	令和3年度 アジア宇宙プロジェクトに対する地上研究費	共	令和3年	JAXA、ACE	<u>片山直美</u> 、宇宙農業サロン
	令和3年度 国立長寿医療研究センター研究助成金	共	令和3年	独立行政法人 国立長 寿医療研究センター	<u>片山直美</u> 他
	令和3年度 美味技術学会研究助成	単	令和3年	美味技術学会研究助成	<u>片山直美</u>
	令和3年度 国立長寿医療研究センター研究助成金	共	令和4年	独立行政法人 国立長 寿医療研究センター	<u>片山直美</u> 他
	令和3年度 美味技術学会研究助成	単	令和4年	美味技術学会研究助成	<u>片山直美</u>